

サムアーニー著 Kitab al-Ansab 中に見える地名ニ スバについて

西村, 淳一
九州大学大学院人文科学研究院歴史学部門 : 助手 : 東洋史

<https://doi.org/10.15017/3706>

出版情報 : 史淵. 142, pp.135-179, 2005-03-10. 九州大学大学院人文科学研究院
バージョン :
権利関係 :

サムアーニー著 *Kitāb al-Ansāb* 中に見える地名ニスバについて

西村 淳 一

はじめに

中世イスラーム世界においては、ムハッディス——預言者ムハンマドの言行に関する伝承（ハディース）を収集し、その真偽を識別する学者——からの要請により、ハディース伝承者やムハッディス、ファキーフ（法学者）の伝記を扱った人名録がアラビア語によって多数著された¹⁾。そしてそれらの人名録の中には、膨大な量の人名データが記録された。

人名録に記された人名の各々は、一般に、5つの要素から構成されている。例えば、

Tāj al-Islām ① Abū Sa‘d ② ‘Abd al-Karīm ③ b. Muḥammad b. Mansūr
④ al-Tamīmī al-Sam‘ānī al-Marwazī ⑤²⁾

という一人名の場合は、上に示した①②③④⑤の5つから成り立っている。それら5つはそれぞれ①ラカブ（尊称）、②クンヤ（「誰々の父」という呼び方の名前）、③イスマ（本来の名）、④ナサブ（「誰々の息子」という呼び方の名前）、⑤ニスバ（縁故を示す名前）を示しており、それらの含意を踏まえて上記の名前をわかりやすく言い換えると、

（アラブの）タミーム族およびサムアーン族の出自であり、（ホラーサーンの都市）メルヴ³⁾の出身である⑤、「イスラームの冠」①、サードの父親②、マンスールの息子のムハンマドの息子たる④、アブドゥルカリーム③

となる⁴⁾。

上述した人名5要素のうちの1つであるニスバは、アラビア語文法では「関

係の名詞 (al-asmā' al-mansūba)』と呼ばれているものである⁵⁾。「関係の名詞」は、派生源である単語に語尾-i⁶⁾を付することによって形成され、人または事物が起源、血統、出自、派閥、職業などに関して派生源の語の意味するものに所属または関連していることを表す。この「関係の名詞」が人物に用いられ、その結びつきの強さのために事実上その人物の名前の一部となったものがいわゆるニスバである。

ニスバは、アラブの間では主に個々人の部族への帰属関係を示すために用いられていた⁷⁾。上に例示した人名の場合においても、その人物がアラブの Tamīm 部族内の一氏族 Sam'ān 族の出身であるため、al-Tamīmī と al-Sam'ānī という 2 つの部族名ニスバを持っている。しかし 7 世紀以降のイスラーム世界の拡大や、それに伴うアラブ・ムスリムの大規模な移住、またアッバース朝期に実現したアラブ・ムスリムと非アラブ・ムスリムの政治的・社会的平等などを経て、ニスバの性質は徐々に変化していったようである。上記の人名が出身地の地名ニスバを持っていることからわかるように、部族名ばかりでなく地名や職業名、祖先の名前、宗派の名前などにちなんだニスバが多く用いられるようになり、人名録中のニスバも多種多様化した。このような状況の中で、ニスバを収集し、その派生源を説明した人名事典『縁故の書 (Kitāb al-Ansāb)』を編纂したのが、まさに上記の名前の持ち主、アブー・サード・アブドゥルカリーム・ブン・ムハンマド・ブン・マンスール・アッサムアーニー (562/1166 年没⁸⁾。) その人であった⁹⁾。

サムアーニーは *Ansāb* において計 4461 項目¹⁰⁾のニスバを説明している。それらのニスバの派生源は様々であるが、中でも地名にちなんだものが一番多い。この地名ニスバに関しては、地理書などに記されていない貴重な地誌情報を含んでいることもあり、早くから歴史研究者によって研究に利用されてきた。特にサムアーニーの故郷であるホラーサーン地方やその隣のマー・ワラー・アンナフル地方に関しては情報量が豊富であり、古くはジュコーフスキーやバルトリドが、最近ではカマーリッディーン・ノフがそのデータを自分の研究に活用している¹¹⁾。しかし、それらの先行研究においては大よそニスバの派生源である地名

の紹介に終始し、人名研究という観点からの分析は行われていない。また *Ansāb* 中の地名ニスバの全体像に言及した研究も皆無であり、この文献自体にまだまだ研究される余地が残されている。そこで本稿では、ニスバ研究および *Ansāb* 研究の手始めとして、まず *Ansāb* 中の地名ニスバを一覧に供し、その上でそれらを分析することでその傾向や特徴を明らかにしたいと思う。

本稿で使用する史料とその略号は以下の通り。

Ansāb: al-Sam‘ānī, *Kitāb al-Ansāb*, 5vols., Bayrūt, 1988.

Ansāb(M): al-Sam‘ānī, *Kitāb al-Ansāb*, ed. D.S. Margoliouth, Leiden & London, 1912.

Ikmāl: Ibn Mākūrā, *al-Ikmāl fī Raf‘ al-Irtiyāb*, 7vols., Bayrūt, 1990.

Masālik: al-Iṣṭakhrī *Masālik al-Mamālik*, B.G.A.I, Leiden, 1927.

Mu‘jam: Yāqūt al-Hamawī, *Mu‘jam al-Buldān*, ed. Farīd ‘Abd al-‘Azīz al-Jundī, 7vols., Bayrūt, n.d..

Tahbīr: al-Sam‘ānī, *al-Tahbīr fī al-Mu‘jam al-Kabīr*, 2vols., Baghdād, 1975.

T.al-Islām: al-Dhahabī, *Ta’rīkh al-Islām wa Wafayāt al-Mashāhīr wa al-A‘lām*, 49vols. to date, Bayrūt, 1987～.

Taqāsīm: al-Muqaddasī, *Aḥsan al-Taqāsīm fī Ma‘rifa al-Aqālīm*, B.G.A.III, Leiden, 1906.

Wafayāt: Ibn Khallikān, *Wafayāt al-A‘yān wa Anbā’ Abnā’ al-Zamān*, 8vols., Bayrūt, 1977.

第1章 *Kitāb al-Ansāb* の構成

地名ニスバの検討に入る前に、まずは *Ansāb* 中の文章構成について簡単に触れておきたい。

Ansāb は、一般によく利用されるベイルート版（アブドゥッラー・ウマル・アルバールーディー校訂）では5巻（各巻につき500～600ページ程度）、ライデ

ン・ロンドン版(D.S. マルゴリウスの序文が付された大英博物館所蔵写本ファクシミリ版)では603フォリオの分量を持つ¹²⁾。まず冒頭に著者サムアーニーの序文が収録され、続いて預言者ムハンマドとアラブの貴頭の系譜が様々な伝承の引用を通して説明されている¹³⁾。ここまでが本の序章にあたり、後はひたすらニスバの説明がアラビア文字のアリフ・バー順に続いている。

以下に例として、序章の直後の、ニスバの説明の冒頭部を訳出してみよう。

アリフ2文字とそれに続く文字の章 (bāb al-alifayn wa mā yathluthu -humā) ¹⁴⁾

アーバジー (al-Ābajī) ①：長母音化したア音 alif (ā) とア音 bā' (ba) と jīm (j) で (表される)。② このニスバはアーバジュ (Ābaj) にちなむ。③ (それは)アジャムの地域の一場所である。④ その場所の出身者には、アブー・アブドゥッラー・ムハンマド・ブン・マフムーヤ・アルアーバジーがいる。彼は彼の父から (ハディースを) 伝え聞いた。そしてアブー・アンナズル・ムハンマド・ブン・ユースフ・アルファキーフが彼から (ハディースを) 伝え聞いた。ハーキムが彼の著書 *Amāli*¹⁵⁾の中で彼のハディースを引用した。⑤

アブリー (al-Āburī) ①：長母音化したア音 alif (ā) とウ音 bā' (bu)、そして最後の rā' (r) で (表される)。② このニスバはアブル (Ābur) にちなむ。③ それはシースターンの村々のうちの一村である。④ その村に縁のある著名な人物は… (以下略)。⑤¹⁶⁾

この引用中では al-Ābajī と al-Āburī という2つのニスバが説明されている。本稿ではこのようなニスバごとの説明を「項目」と呼ぶ。各項目はまず「①見出し」で始まり、次に「②ニスバの綴りと読み方」が説明される。その後「③ニスバの派生源である人物名や事物名の特定」、「④③で特定された人物や事物の説明」が記され、最後に「⑤そのニスバを持つ人物の説明」が続く。上記の例以外の項目では、②が省略されたり、③④が複数記されていたりする場合も間々あるが、基本的には各項目ともこの①～⑤で構成されている。Ansāb ではこのような項目が全部で4461掲載されている。そして筆者の調査によれば、こ

のうち1998（全項目の44.8%）で地名にちなんだニスバが確認される¹⁷⁾。

第II章 地名ニスバの分析にあたって

本稿では、この1998の項目を一覧表にまとめて掲載した。これが本稿末の表【*Kitāb al-Ansāb* 中の地名ニスバ】である。

(1) 稿末表【*Kitāb al-Ansāb* 中の地名ニスバ】について

表は1ページにつき3段（左、中、右）、各段につき4列（A、B、C、D）で構成されている。A列は筆者が付した識別用通し番号、B列はニスバ（ラテン文字に転写した形）を示している。ニスバの順番は *Ansāb* ベイルート版の順番に従っており、アラビア文字のアリフ・バー順になっている¹⁸⁾。

上に述べたとおり、*Ansāb* 中の地名ニスバの項目は1998あるが、その中には al-Aṭrābulusī——シリアの都市アトラブルス、あるいはマグリブの都市アトラブルスにちなむ——のように同一名称をもつ複数の場所にちなんだニスバもある。表ではこのような場合、同じニスバを複数回記し、al-Aṭrābulusī(1)、al-Aṭrābulusī(2)のような形で区別した。従って表に掲載された地名ニスバの延べ数は2171となっている。

表中のC列およびD列は、それぞれ「場所の形態」と「場所の所在」を示している。これらについてここで補足説明しておこう。もう一度、本稿第I章で引用した *Ansāb* 中の文章を見てみたい。

アーバジー (al-Ābajī) : … (中略) … このニスバはアーバジュ (Ābaj) にちなむ。(それは) アジャムの地域の一場所である。… (中略) …

アーブリー (al-Āburī) : … (中略) … このニスバはアブル (Ābur) にちなむ。それはシースターンの村々のうちの一村である。… (以下略)

先に述べたとおり *Ansāb* 中の各項目ではニスバの派生源である人物名や事物名について説明されており、上の例で言えば波線部分がその説明箇所にあたる。地名から派生したニスバの場合、この説明箇所には2つの点が記されている。

1つは、「その地名の指し示す場所が実際にはどのような形態の場所であるか」

ということ。すなわち上の例で言えば「アーバジュ：場所」、「アール：村」といった具合である。もう1つは、「その地名の指し示す場所が実際にはどこに位置するのか」ということ。すなわち上の例で言えば「アーバジュ：アジャムの地域」「アール：シースターン」といった具合である。この2つの点は *Ansāb* 中の地名ニスバの説明に共通して見受けられる。そこで本稿では、前者を「場所の形態」、後者を「場所の所在」と呼び、この2点に焦点を絞って地名ニスバを分析することにした。

(2) 「場所の形態」について

Ansāb 中に見られる「場所の形態」は以下のように分類することができる。

- 1 = 地域：「場所の形態」を‘amal、bilād、iqlīm、kūra、nāhiya、wilāya（いずれも「地域・地方」¹⁹⁾）という単語で説明している場合。ただしこれらの語が使われていなくても文脈などから「地域」とみなしうる場合がある。
- 2 = 都市：「場所の形態」を balad、balda、madīna（いずれも「都市」ないし「街」）、bulayda（「小都市」）、qaṣaba（「(ある地域の) 中心都市」）という単語で説明している場合。
- 3 = 城砦：「場所の形態」を ḥiṣn、qaṣr、qal‘a（いずれも「城」）という単語で説明している場合。
- 4 = 村落：「場所の形態」を qarya（「村」）という単語で説明している場合。ただし本稿では day‘a（「私領地」）もこれに含める²⁰⁾。
- 5 = 街区：「場所の形態」を mahalla（「街区」）という単語で説明している場合。ただし本稿では sikka（「通り」）や darb（「路地」）などもこれに含める。
- 6 = 地形：「場所の形態」を nahr（「川」）、jabal（「山」）、jazīra（「島」）などと説明している場合。
- 7 = その他：「場所の形態」を上記以外の単語で説明している場合。主に mawdi‘（「場所」）。

8 = 不明：「場所の形態」が全く記されていない場合。

本稿末表中のC例は、ニスバ毎にこの分類を示したものである。

なお、*Ansāb* 中では著名な地域名、都市名にちなむニスバ(例えば al-Bagh-dādhi——バグダードにちなむ——、al-Makkī——メッカにちなむ——など)の説明で「場所の形態」が省略されていることもある。そのような場合、本稿では他の地理書の記述などを参考に筆者の判断で分類した。また、例えば「場所の形態」の説明として「都市あるいは村である。」というような記述のされ方が見られる場合は、記述内容の正否如何に関わらず前者のほうを採用した²¹⁾。

(3) 「場所の所在」に関する問題点

ここで *Ansāb* 中の文章を2つ引用してみよう。

アーガズーニー (al-Āghazūnī) : … (中略) … このニスバはアーガズーンにちなむ。それはブハーラーの村々のうちの一村である。²²⁾

ブハーリー (al-Bukhārī) : … (中略) … このニスバはブハーラーと呼ばれるマー・ワラー・アンナフルの有名な都市にちなむ。²³⁾

最初の記述によれば、アーガズーニーというニスバはアーガズーンという村名にちなみ、その村はブハーラーの村であるという。次に2番目の記述を見ると、ブハーラーはマー・ワラー・アンナフルにある有名な都市であるという。つまりこの2つの記述からは「マー・ワラー・アンナフル (地域) > ブハーラー (都市) > アーガズーン (村)」という関係を見て取ることができる。このようにニスバのちなむ場所の所在地域を特定できる場合は、「場所の所在」をそれに従って分類することができ、分類作業は比較的容易である。

しかし、残念ながら *Ansāb* では、そのような所在地域を明記しない場合も少なくない。例えば以下の記述を見てみよう。

タクリーティー (al-Takrītī) : … (中略) … このニスバはタクリートにちなむ。それは大きな都市であり、その内部には堅固な城砦がある。チグリス河岸、バグダードから30ファルサフ (約180km) の位置にある。²⁴⁾

この記述では、タクリートという都市がバグダードから180km離れたチグリス河岸に位置していることはわかるが、この都市がどの地域内に位置しているのか、という点は全く示されていない。この記述からわかるように、実は著者サムアーニーにとっては「対象場所の所在地域」はあまり重要な情報ではなく、むしろ「その場所へどのように行くことができるか」という、より実質的な情報の方が重要だったのである。この点において *Ansāb* は、イスラーム世界の地域区分を主題の1つとした「地理書」の類²⁵⁾と性格を大きく異にしている。*Ansāb* 中の地名ニスバの説明では、特にチグリス、ユーフラテス両河川の河岸にある場所を説明する際にこのような例が多い²⁶⁾。

サムアーニーは *Ansāb* 中で、自分自身の抱いていた「イスラーム世界の地域区分」を明示しなかった。また上述のような点により、彼の抱いていた地域区分を *Ansāb* の記述から正確に復元することも難しい。しかし「場所の所在」情報を統計データとして処理、分類するためには地域区分が不可欠である。そこで本稿では地理書、具体的にはイスタフリー著『諸道と諸国の書 (*al-Masālik wa al-Mamālik*)』に記された地域区分を「場所の所在」分類に利用することにした。

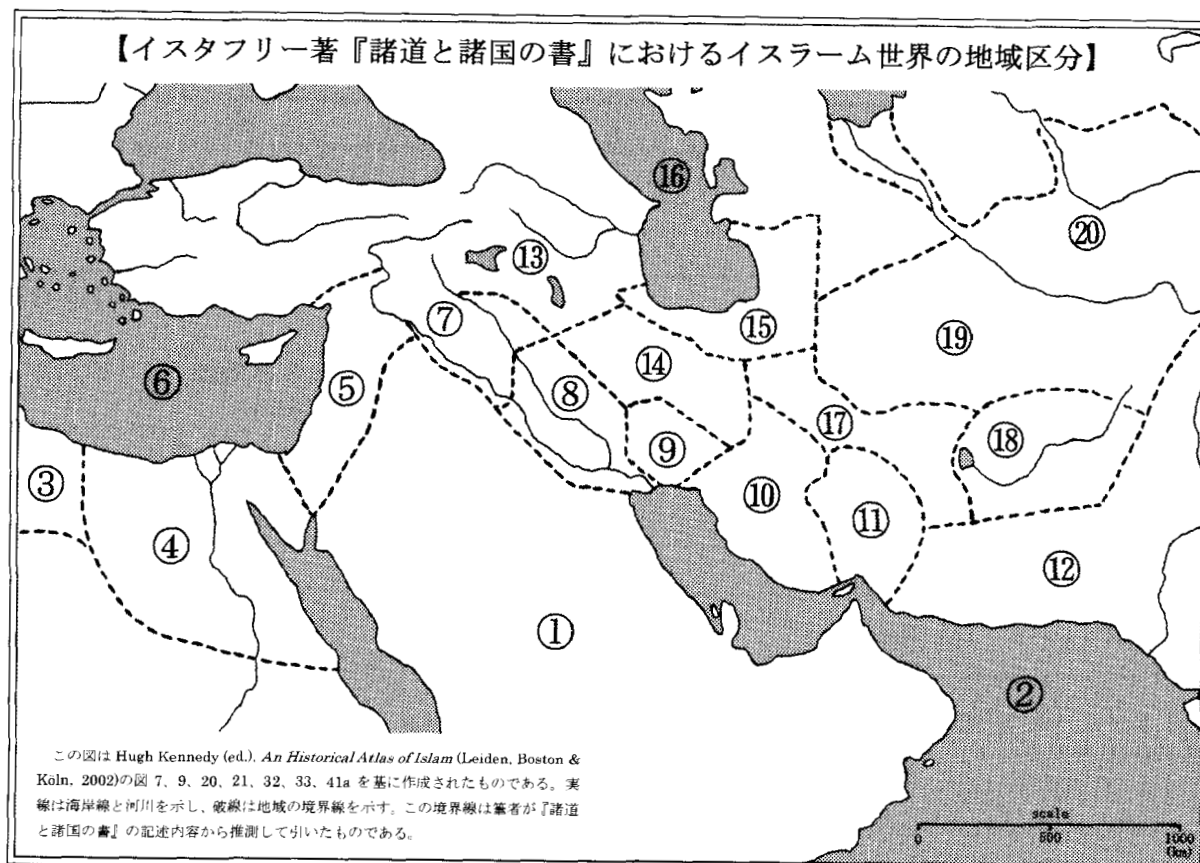
Masālik は、10世紀前半にアラビア語で著された地理書である。イブン・ハウカルなどの後代の地理学者に多くの影響を与え、サムアーニーの生きた12世紀ごろにはペルシア語にも翻訳されるなど²⁷⁾、アラビア語地理書の代表的存在であった。サムアーニーがこの地理書を読んだかどうかは定かでないが、*Ansāb* 中に見える地域名は *Masālik* 中に見える地域名とほぼ一致することから、*Masālik* に記された地域区分がサムアーニーの生きた12世紀においてもよく知られていたことが窺える。

Masālik では、イスラーム世界を20のイクリーム（「地域」）に区分する。この20地域の名称とおおよその位置を示したのが次頁の表1および図である。本稿では、*Ansāb* 中の「場所の所在」情報をこのイスタフリーの地域区分と照らし合わせ、表1中の該当する地域番号を稿末表中D列に示した。例えば、上で引用したブハーリーというニスバの場合は、*Masālik* 中でもブハーラーがマー・ワ

【表1：イスタフリー著『諸道と諸国の書』におけるイスラーム世界の地域区分】

(Masālik, pp.3~4 の記述を基に作成。)

	地 域 名	備 考
①	アラビア (Diyār al-‘Arab)	アラビア半島とその付け根にある沙漠を含む。
②	ファールスの海 (Baḥr Fāris)	ペルシア湾、アラビア海、紅海を含む。
③	マグリブ (al-Maghrib)	北アフリカとイベリア半島(アンダルス)を含む。
④	エジプト (Miṣr)	ナイル川流域を中心とする地域。南はアスワン(Uswān)まで含まれる。
⑤	シリア (al-Shām)	現在のシリア、レバノン、ヨルダン、イスラエル、パレスチナ、およびトルコの一部を合わせた地域。
⑥	ルームの海 (Baḥr al-Rūm)	地中海を指す。
⑦	ジャズィーラ (al-Jazīra)	チグリス、ユーフラテス両河間の北部地域(上メソポタミア)。
⑧	イラク (al-‘Irāq)	チグリス、ユーフラテス両河川流域の南部地域(下メソポタミア)。
⑨	フーズィスターン (Khūzistān)	アフワズ、スース、ラームフルムズ等の都市を含む。
⑩	ファールス (Fāris)	シーラーズ、ダーラーブジルド、アッラジャーン、ヤズド等の都市を含む。
⑪	キルマーン (Kirmān)	シールジャーン、ジラフト、バム、フルムズ等の都市を含む。
⑫	マンスーラ、およびその隣接地のシンド、ヒンド、ムスリム居住地域 (al-Mansūra wa mā yuttaṣilu bi-hā min bilād al-Ṣind wa al-Hind wa al-Islām)	マクラーン地方、スインド地方、およびインドの一部。ティーズ、クスダール、マンスーラ、ダイブル、ムルターン等の都市を含む。
⑬	アゼルバイジャンとその隣接地 (Adharbayjān wa mā yuttaṣilu bi-hā)	アゼルバイジャン地方、アルメニア地方、アッラーン地方を含む。
⑭	ジバール (Kuwar al-Jibāl)	ハマダーン、ザンジャーン、イスファハーン、カズウィーン等の都市を含む。
⑮	ダイラム (al-Daylam)	カスピ海南岸一帯、クーミス地方、およびレイを含む。
⑯	ハザルの海 (Baḥr al-Khazar)	カスピ海を指す。
⑰	ファールスとホラーサーンの間の沙漠 (al-mafāza allatī bayna Fāris wa Khurāsān)	この地域に著名な都市は存在しない。『諸道と諸国の書』では、主にこの沙漠の中を通る道について説明されている。
⑱	シースターンとその隣接地 (Sijistān wa mā yuttaṣilu bi-hā)	ヘルマンド湖畔の都市ザランジュを中心とした地域。その東部はブスト周辺まで含む。
⑲	ホラーサーン (Khurāsān)	ニーシャープール、メルヴ、バルフ、ヘラート、ガズナ等の都市を含む。
⑳	マー・ワラー・アンナフル (Mā warā’ al-nahr)	アム川からシル川流域にかけての地域。



ラー・アンナフル地域の都市として記されている²⁸⁾ので、稿末表のD列で「20」という数字を付した。一方アーガズーニーの場合、*Masālik* 中にアーガズーン村の記述はないものの、ブハーラーの分類に準じて「20」とした。タクリティーに関しては、都市タクリートが *Masālik* 中「ジャズィーラ地域の都市」として記されている²⁹⁾ので、「7」とした。

なお、*Ansāb* 中の地域区分と *Masālik* 中の地域区分が明らかに一致しない場所が存在する³⁰⁾が、そのような場合は *Masālik* 中の地域区分に従って「場所の所在」を分類した³¹⁾。

第三章 地名ニスバの分析

それでは、実際に稿末表のデータを用いて、*Ansāb* 中の地名ニスバについて分析することにしよう。

(1) 「場所の形態」の傾向

まずは次頁グラフ1を見てみよう。このグラフは地名ニスバ2171個の「場所の形態」の内訳（割合）を示したものである。

このグラフで最も際立つ点は、「村落」の割合の高さである。その割合は全体の半分以上の53%、実数で言えば1161を占める。2番目の「都市」23%（実数506）との差は歴然としている。この1161という数は実際に存在した村落の数から見ればむしろごく少数と言えるが³²⁾、地名ニスバの種類を大幅に増やす要因となっていることは間違いない。

では、なぜこのように村落名にちなむニスバが多いのだろうか。

ここで地名ニスバの性質について考えてみたい。上記第2章(3)で引用した文章をもう一度見てみよう。

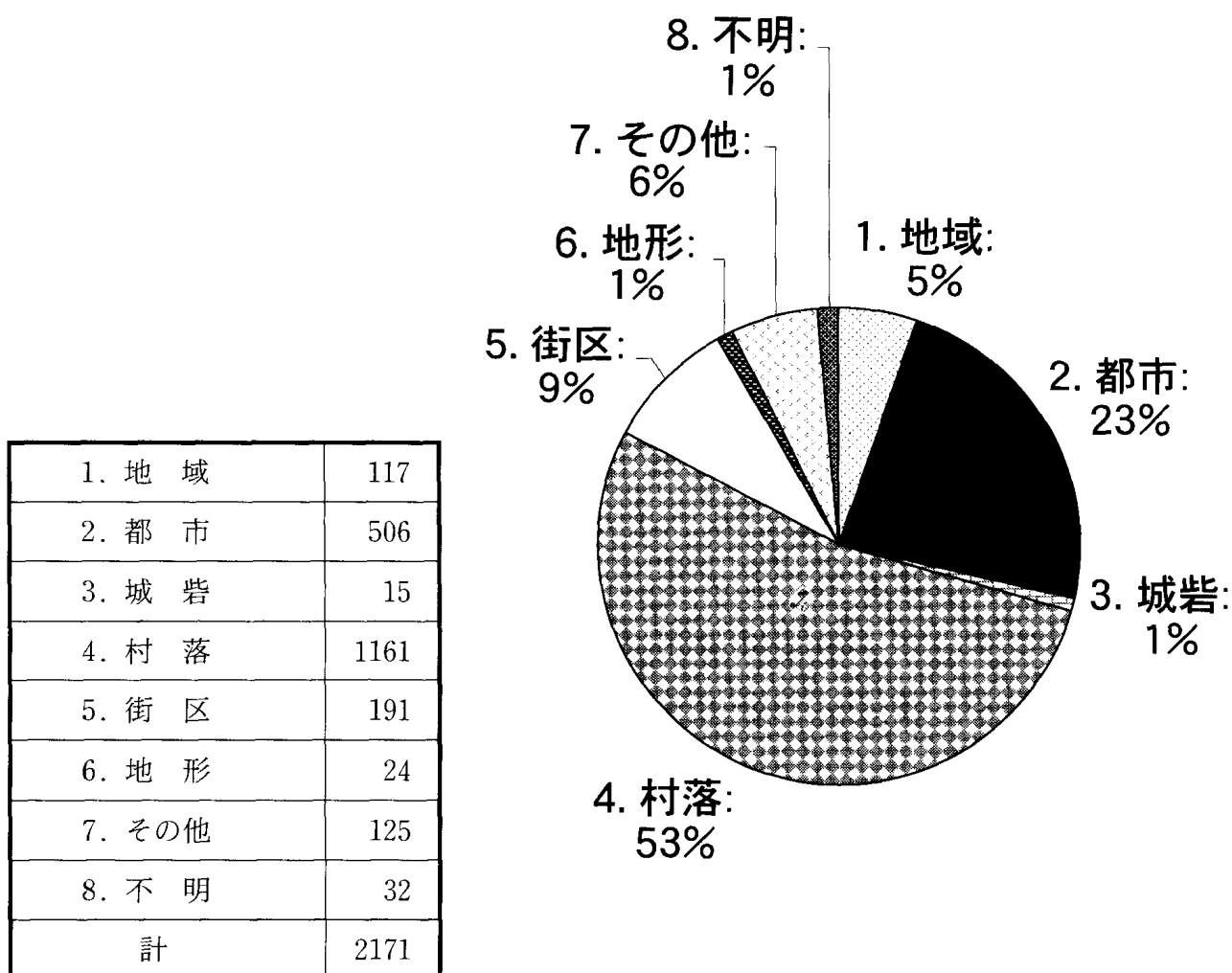
アーガズーニー (al-Āghazūnī) : … (中略) … このニスバはアーガズーンにちなむ。それはブハーラーの村々のうちの一村である。

ブハーリー (al-Bukhārī) : … (中略) … このニスバはブハーラーと呼ばれるマー・ワラー・アンナフルの有名な都市にちなむ。

先述の通り、この記述からは「マー・ワラー・アンナフル (地域) > ブハーラー (都市) > アーガズーン (村)」という場所の所在関係を確認することができるが、この関係はその場所に住む人間にも当然当てはまる。つまりアーガズーン村の出身者はブハーラーの出身者でもあり、かつマー・ワラー・アンナフルの出身者でもあるということである。とすると、ニスバに関して言えば、アーガズーニーという村落名ニスバを持つ人物は、同時にブハーリーという都市名ニスバやマー・ワラー・アンナフリー³³⁾という地域名ニスバをも持ちうることになる。

しかし、実際のところマー・ワラー・アンナフル地域内において、その地域の出身者がマー・ワラー・アンナフリーと呼ばれることは、意図的な場合を除いてはあり得ない。というのも、そこでは大半の人間がマー・ワラー・アンナフリーなのであり、個々人の弁別という観点から見てその地域名ニスバは全く

グラフ1：「場所の形態」の割合



意味がないからである。それゆえ弁別性を高めるために、地域や都市といった大きい単位の地名にちなんだニスバの他に、村や街区といったより小さい単位の地名にちなんだニスバが必要とされ、実際に数多く存在したのである。

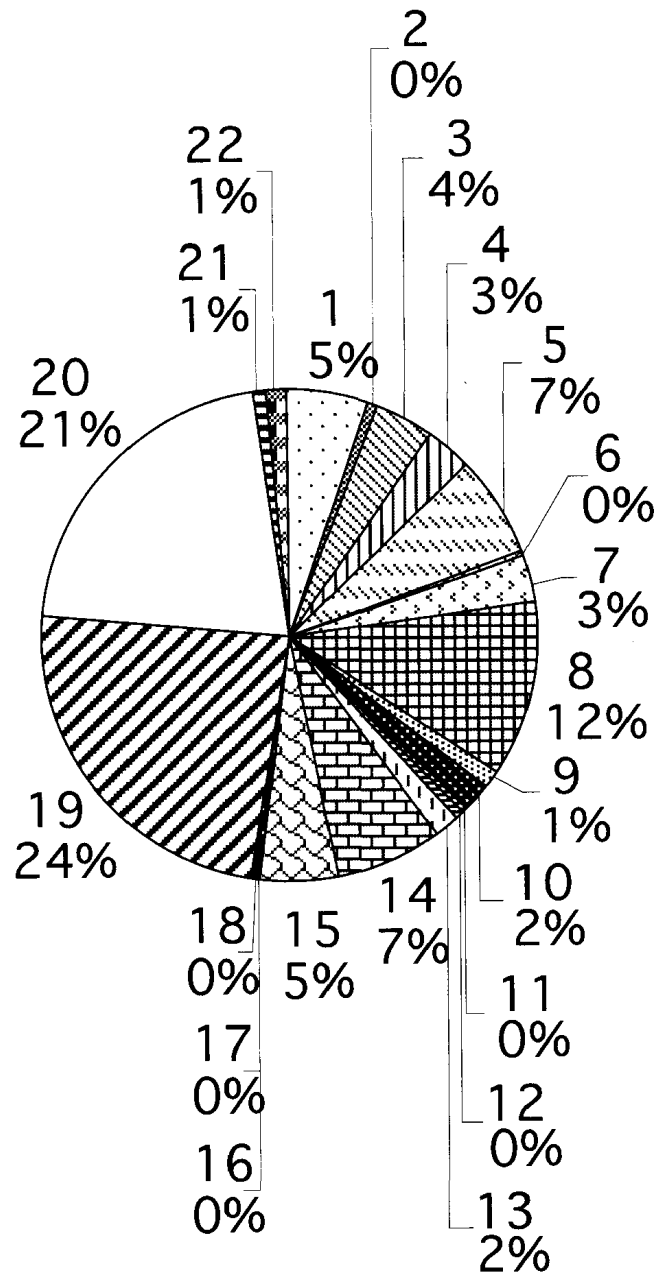
もちろん、村落名ニスバの種類の高さは村落名ニスバの使用頻度の高さを示しているわけではない。しかし *Ansāb* が主にハディース伝承者やムハッディスを扱う人名事典であることを考えれば、彼らの中に村落出身者が少なからず存在したということもこの点は物語っている。

(2) 「場所の所在」の傾向

続いてグラフ2を見てみよう。このグラフは「場所の所在」の地域ごとの割

グラフ2：「場所の所在」の割合

1.アラビア	117
2.ファールスの海	7
3.マグリブ	88
4.エジプト	63
5.シリア	150
6.ルームの海	5
7.ジャズイーラ	62
8.イラク	255
9.フーズィスターン	22
10.ファールス	48
11.キルマーン	6
12.シンド、ヒンド	9
13.アゼルバイジャン	35
14.ジバル	151
15.ダイラム	111
16.ハザルの海	0
17.ファールス、ホラー サーン間の沙漠	0
18.シースターン	10
19.ホラーサーン	521
20.マー・ワラー・ アンナフル	464
21.その他	18
22.不明	29
計	2171



合を示したものである。

このグラフからは、「場所の所在」としてホラーサーン地域とマー・ワラー・アンナフル地域の割合が高いという点を読み取ることが出来る。両地域それぞれ20%以上あり、あわせて45% (実数985) になる。またアラビア、シリア、イラク、ジバル、ダイラムの5地域についても、前出の2地域よりは値が低いものの、それぞれ5%以上の割合を持ち、これら全てを合わせると81%に達す

る。

この点の要因は2つ考えられる。1つは、*Ansāb*の著者サムアーニー自身がそれらの地域へ行ったことがあるため、それらの情報を他地域より豊富に持ち合わせていたことが挙げられる。彼はホラーサーンの都市メルヴで生まれ同地で没したが、当時の多くの学者がそうであったように、生涯の多くの時間を旅に費やした。エルサレム、ダマスカス——いずれもシリアの都市——、バグダード——イラクの都市——、イスファハーン、ハマダーン——いずれもジバルの都市——、ジュルジャー、レイ——いずれもダイラムの都市——、ニシャープール、バルフ——いずれもホラーサーンの都市——、ブハーラー、サマルカンド——いずれもマー・ワラー・アンナフルの都市——等で彼は諸学を学んだ³⁴⁾。メッカへの巡礼も行っている。従って出身地ホラーサーンと言うまでもなく、遊学先の地域についても関連した地名ニスバを知る機会を得たと考えられる。

もう1つの要因としては、サムアーニーがイスラーム世界各地の歴史を扱った地方史文献を参照し、それによってその地域内の地名やその地域出身者のニスバを学んでいたことが挙げられる。例えば筆者の調査によれば、以下のような地方史文献が *Ansāb* 中で引用されている。

al-Khushanī

Ta'rikh al-Andalus (アンダルス史) ³⁵⁾

Abū 'Alī Muḥammad b. Sa'īd al-Ḥarrānī,

Ta'rikh al-Raqqā. (ラッカ史) ³⁶⁾

Abū Bakr Aḥmad b. 'Alī b.Thābit al-Khaṭīb al-Ḥāfiẓ,

Ta'rikh. (バグダード史) ³⁷⁾

Abū 'AbdAllāh Muḥammad b. 'Abd al-'Azīz al-Shīrāzī,

Ta'rikh al-Shīrāz. (シーラーズ史) ³⁸⁾

Abū Bakr Aḥmad b. Mūsā b. Mardūya al-Ḥāfiẓ,

Ta'rikh Aṣbahān. (イスファハーン史) ³⁹⁾

Abū Zakarīyā Yahyā b. Abī 'Amr b. Manda,

- Kitāb al-Ta'rikh li-Aṣḥabān.* (イスファハーン史) ⁴⁰⁾
 Abū al-Faḍl Ṣāliḥ b. Aḥmad b. Muḥammad al-Ḥāfiẓ al-Hamadhānī,
Ta'rikh Hamadhān. (ハマダーン史) ⁴¹⁾
 Abū Sa'd al-Idrīsī al-Ḥāfiẓ,
Ta'rikh Istarābādh. (イスタラーバーズ史) ⁴²⁾
 Abū al-Qāsim Ḥamza b. Yūsuf al-Sahmī al-Ḥāfiẓ,
Ta'rikh Jurjān. (ジュルジャーン史) ⁴³⁾
 Abū al-Qāsim 'AbdAllāh b. Aḥmad b. Maḥmūd al-Balkhī,
Kitāb al-Mafākhir Khurāsān. (ホラーサーン史) ⁴⁴⁾
 Abū al-'Abbās Aḥmad b. Sa'īd al-Ma'dānī,
Ta'rikh al-Marāwiza. (メルヴ史) ⁴⁵⁾
 Abū Zur'a al-Sinjī,
Ta'rikh li-Marw. (メルヴ史) ⁴⁶⁾
 al-Ḥakīm Abū 'AbdAllāh Muḥammad b. 'AbdAllāh al-Ḥāfiẓ al-Bayyī',
Kitāb Ta'rikh al-Naysābūrīyīn. (ニーシャープール史) ⁴⁷⁾
 al-Ḥāfiẓ al-Ghunjār,
Ta'rikh al-Bukhārā. (ブハーラー史) ⁴⁸⁾
 Abū Sa'd 'Abd al-Raḥmān b. Muḥammad b. Muḥammad al-Istarābādhī,
Ta'rikh Samarqand. (サマルカンド史) ⁴⁹⁾
 'Umar b. Muḥammad b. Aḥmad al-Nasafī al-Ḥāfiẓ,
Kitāb al-Qand. (サマルカンド史) ⁵⁰⁾
 Abū al-'Abbās Ja'far b. Muḥammad al-Mustaghfirī,
Ta'rikh Nasaf. (ナサフ史) ⁵¹⁾

12世紀以前の地方史文献は人名録の要素を兼ね備えている場合も多く、例えば上記のうちで現存しているもの——バグダード史、ジュルジャーン史、ニーシャープール史、サマルカンド史——も大量の人名データを記録している。これらの文献から各地域の地名や地名ニスバを知ることができたのである。

(3) 「場所の形態」と「場所の所在」の関連性

では、上記(1)(2)で検討した「場所の形態」と「場所の所在」の両データを組み合わせると、どのような傾向を見出すことができるだろうか。次頁表2は両データの集計結果を1つにまとめたものである。またそのデータを棒グラフにして表したものがグラフ3である。

(a) 各形態の地域ごとの割合

まずは表2中における各形態の地域ごとの割合——数値の下に記された%——について見てみよう。

この割合に関しては、30%を越える割合を示す場所が《地域8－形態5》(33%)と《地域19－形態4》(30.2%)の2箇所あるが、あとはいずれも30%以下となっている⁵²⁾。20%以上であれば上記2箇所を含め計12箇所存在するものの、全体的に見てあまり偏りがなく、これといった特徴はみられない。

(b) 各地域の形態ごとの割合

次に、各地域の形態ごとの割合——数値の右に記された%——に着目してみよう。ここで注目すべきは、50%以上の割合を示す箇所の存在である。上記(a)で検討した「各形態の地域ごとの割合」とは対照的に、50%を越える高い割合を示す箇所が全部で14箇所も存在し、明らかに数値の偏りが見られる。また、その14箇所は、具体的に言えば

《地域2－形態2》《地域3－形態2》《地域6－形態6》《地域7－形態2》
《地域9－形態2》《地域10－形態2》《地域11－形態2》《地域12－形態2》
《地域13－形態2》《地域14－形態4》《地域15－形態4》《地域19－形態4》
《地域20－形態4》《地域21－形態2》

であるが、これらを注意深く見ると、《地域6－形態6》を除く13箇所で必ず形態2（都市）あるいは形態4（村落）であることがわかるのである。

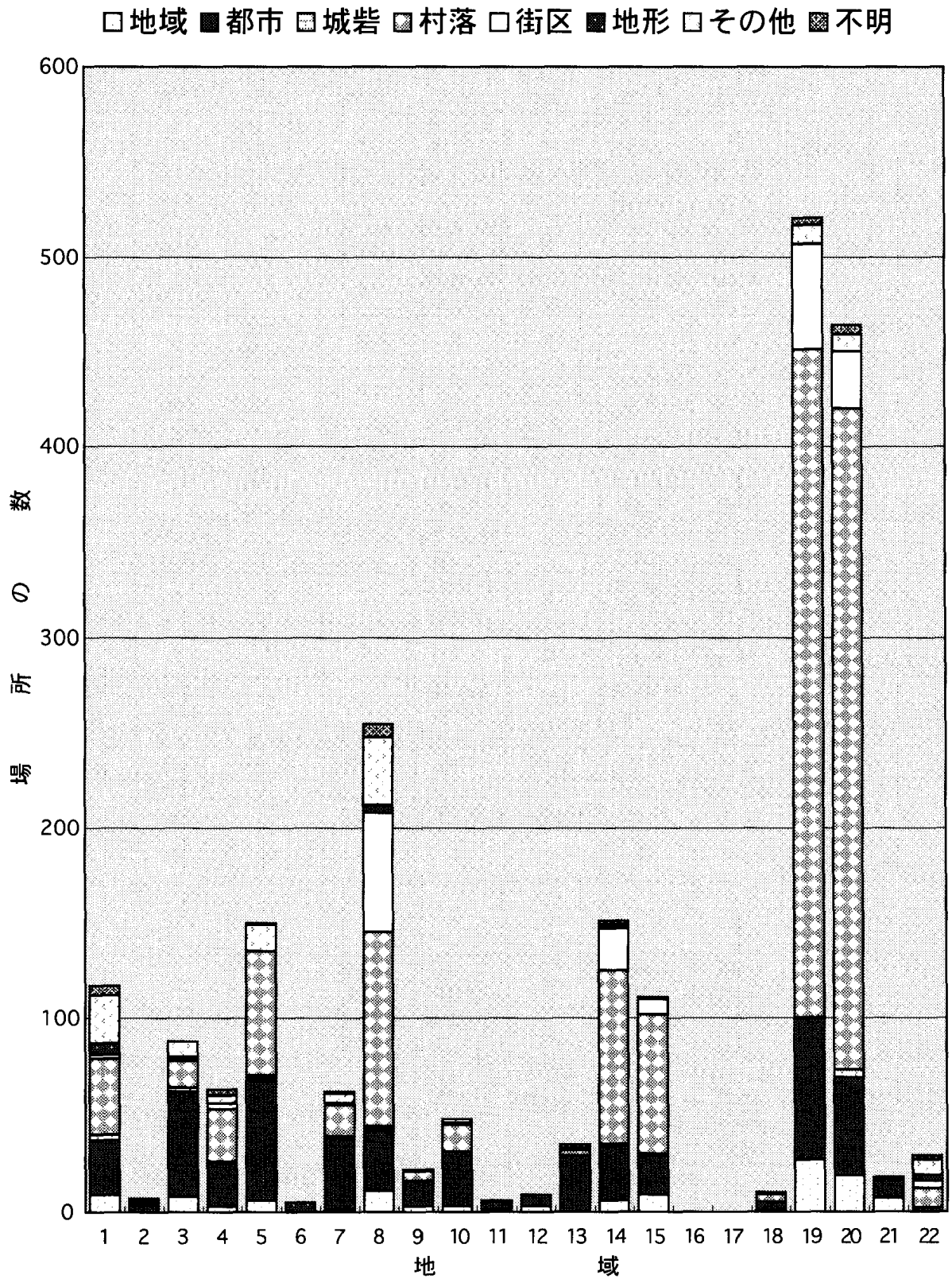
この13箇所のうち形態2の方の8箇所は、地域で言えば2、3、7、9、10、11、12、13である。一方の形態4の方は、地域で言うと14、15、19、20である。

【表2：「場所の所在」と「場所の形態」の詳細】

(数値横の()内の%は各地域における割合、数値下の()内の%は各形態における割合を示す。%の数字は小数第2位を四捨五入。)

地域	形態	1 地域	2 都市	3 城砦	4 村落	5 街区	6 地形	7 その他	8 不明	計
1	アラビア	9(7.7%) (7.7%)	28(23.9%) (5.5%)	3(2.6%) (20%)	39(33.3%) (3.4%)	2(1.7%) (1.0%)	6(5.1%) (25%)	25(21.4%) (20%)	5(4.3%) (15.6%)	117
2	ファールスの海	0	4(57.1%) (0.8%)	0	1(14.3%) (0.1%)	0	2(28.6%) (8.3%)	0	0	7
3	マグリブ	8(9.1%) (6.8%)	53(60.2%) (10.5%)	2(2.3%) (13.3%)	15(17.0%) (1.3%)	1(1.1%) (0.5%)	1(1.1%) (4.2%)	8(9.1%) (6.4%)	0	88
4	エジプト	3(4.8%) (2.6%)	23(36.5%) (4.5%)	0	27(42.9%) (2.3%)	3(4.8%) (1.6%)	0	4(6.3%) (3.2%)	3(4.8%) (9.4%)	63
5	シリア	6(4%) (5.1%)	62(41.3%) (12.3%)	2(1.3%) (13.3%)	65(43.3%) (5.6%)	0	0	14(9.3%) (11.2%)	1(0.7%) (3.1%)	150
6	ルームの海	0	0	0	0	0	5(100%) (20.8%)	0	0	5
7	ジャズィーラ	1(1.6%) (0.9%)	37(59.7%) (7.3%)	1(1.6%) (6.7%)	16(25.8%) (1.4%)	0	1(1.6%) (4.2%)	5(8.1%) (4%)	1(1.6%) (3.1%)	62
8	イラク	11(4.3%) (9.4%)	32(12.5%) (6.3%)	1(0.4%) (6.7%)	101(39.6%) (8.7%)	63(24.7%) (33.0%)	4(1.6%) (16.7%)	36(14.1%) (28.8%)	7(2.7%) (21.9%)	255
9	フーズィスターン	3(13.6%) (2.6%)	13(59.1%) (2.6%)	0	5(22.7%) (0.4%)	0	1(4.5%) (4.2%)	0	0	22
10	ファールス	3(6.3%) (2.6%)	28(58.3%) (5.5%)	0	14(29.2%) (1.2%)	1(2.1%) (0.5%)	0	2(4.2%) (1.6%)	0	48
11	キルマーン	1(16.7%) (0.9%)	4(66.7%) (0.8%)	0	1(16.7%) (0.1%)	0	0	0	0	6
12	シンド、ヒンド	3(33.3%) (2.6%)	6(66.7%) (1.2%)	0	0	0	0	0	0	9
13	アゼルバイジャン	0	29(82.9%) (5.7%)	0	3(8.6%) (0.3%)	0	0	1(2.9%) (0.8%)	2(5.7%) (6.3%)	35
14	ジバルル	6(4.0%) (5.1%)	28(18.5%) (5.5%)	1(0.7%) (6.7%)	90(59.6%) (7.8%)	22(14.6%) (11.5%)	1(0.7%) (4.2%)	1(0.7%) (0.8%)	2(1.3%) (6.3%)	151
15	ダイラム	9(8.1%) (7.7%)	20(18.0%) (4.0%)	1(0.9%) (6.7%)	72(64.9%) (6.2%)	8(7.2%) (4.2%)	0	1(0.9%) (0.8%)	0	111
16	ハザルの海	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	ファールス、ホラー サーン間の沙漠	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	シースターン	1(10%) (0.9%)	4(40%) (0.8%)	0	4(40%) (0.3%)	1(10%) (0.5%)	0	0	0	10
19	ホラーサーン	27(5.2%) (23.1%)	73(14.0%) (14.4%)	0	351(67.4%) (30.2%)	56(10.7%) (29.3%)	0	10(1.9%) (8%)	4(0.8%) (12.5%)	521
20	マー・ワラー・アンナフル	19(4.1%) (16.2%)	50(10.8%) (9.9%)	4(0.9%) (26.7%)	347(74.8%) (29.9%)	30(6.5%) (15.7%)	0	9(1.9%) (7.2%)	5(1.1%) (15.6%)	464
21	その他	7(38.9%) (6.0%)	10(55.6%) (2.0%)	0	0	0	0	1(5.6%) (0.8%)	0	18
22	不明	0	2(6.9%) (0.4%)	0	10(34.5%) (0.9%)	4(13.8%) (2.1%)	3(10.3%) (12.5%)	8(27.6%) (6.4%)	2(6.9%) (6.3%)	29
計		117	506	15	1161	191	24	125	32	2171

グラフ3：地域ごとの「場所の形態」



極めて興味深いのは、前者の地域の場所数がいずれも100以下(地域3を除けば50以下)と少ないのに対し、後者の地域の場所数がいずれも100以上(19と20は450以上)と多い点である。さらに付け加えれば、前者の地域は(地域7を除いて) *Ansāb* の著者サムアーニーが行ったことのない地域であり、後者の地域は逆にサムアーニーが行ったことのある地域なのである。つまり、サムアーニー自身がよく知っている地域では地名ニスバに占める村落名ニスバの割合が高く、また彼があまり情報を持ち合わせていない地域では都市名ニスバの割合が高いということになる。このことは、地名ニスバの性質に関する重要な点を示唆している。

ここで改めて地名ニスバの性質について、再度アーガズーニーという村落名ニスバを例に用いつつ考えてみたい。本章(1)で述べたように、あるアーガズーニ村の出身者は、アーガズーニー(村落名ニスバ)、ブハーラー(都市名ニスバ)、マー・ワラー・アンナフリー(地域名ニスバ)という3つの地名ニスバで呼ばれる。そして彼がブハーラーで暮らす限りは、名前の弁別性への配慮からアーガズーニーというニスバで呼ばれるだろう。しかし、この人物が何らかの理由でブハーラーを離れたとき——例えば他地域に遊学したとき——、果たして彼は旅先の人々からこの村落名ニスバで呼ばれるだろうか。その村が著名であれば呼ばれる可能性も否定できないが、普通は旅先の人々の間でより知られている都市名や地域名にちなんだニスバで呼ばれるに違いない。つまり、ある個人を指し示す際に用いられる地名ニスバは、その個人が弁別される社会や環境に対応して選択されるのである。

先ほど挙げた表2の傾向は、まさにこのことを示唆している。すなわち、14、15、19、20の地域で村落名ニスバの割合が高いのは、サムアーニーがその地域を熟知し、その地域の地名ニスバを持つ人物を多く知っていて、その個々人の弁別を細かい単位の地名ニスバ——すなわち村落名ニスバ——に頼る必要があったからである。逆に2、3、7、9、10、11、12、13の地域で都市名ニスバの割合が高いのは、サムアーニーがその地域の地名ニスバを持つ人物をあまり知らず、その個々人の弁別を村落名ニスバに頼る必要がなかったからであ

る⁵³⁾。

おわりに

本稿では、サムアーニー著の人名事典『縁故の書 *Kitāb al-Ansāb*』の中で説明された地名ニスバを一覧に供し、そのニスバの派生源である地名を「場所の形態」と「場所の所在」という2つの観点から分析することによって、*Ansāb* 中の地名ニスバの全体像とその特徴を明らかにした。そこには、著者サムアーニーの経歴や彼の置かれた環境が色濃く反映されつつも、地名ニスバ全般の性質が如実に表れているのである。

Ansāb に記された地誌情報は、本稿グラフ2で示したようにサムアーニーの出身地および遊学先——特にホラーサーンとマー・ワラー・アンナフル——に関して詳細であるという傾向があり、それゆえ従来の研究者はその詳細な部分のみを利用してきた。しかし、改めて地名ニスバの全体像を見たとき、そこにはムハッディスとしてのサムアーニーのイスラーム世界観を垣間見ることができ、それは地理書に見られるような地理学上の整然としたイスラーム世界像ではなく、グラフ3に見られるような、場所によって情報の質や精度に違いのある心象の世界像である。そして後代の学者イブン・アルアスィール (Ibn al-Athīr. 630/1233年没。) やスユーティ (Suyūṭī. 911/1505年没。) が彼らの著作で *Ansāb* の地名ニスバデータをほぼ踏襲していることから考えて⁵⁴⁾、この心象の世界像はハディース学の分野で時代を越えて共有されていたことが推測される。

一方、*Ansāb* 中の地誌情報は本稿グラフ1で示したように村落に関するものが多く、この点でも都市に関する内容が大半を占める地理書の記述と性格を大きく異にしている。地理書で扱われることのなかったミクロな場所に目を向けたサムアーニーの姿勢は、後に地理学者ヤークート (Yāqūt al-Ḥamawī 626/1229年没。) に影響を与え、やがて後者は大部な地名事典『地誌集成 *Muʿjam al-Buldān*』を執筆するに至るのである⁵⁵⁾。

残念ながら本稿では、*Ansāb* 以外の人名録や人名事典で登場する地名ニスバの傾向について言及することができなかった。また *Ansāb* 中の地名ニスバ以外のニスバについて分析することもできなかった。これらに関しては、今後ニスバの研究を進めていく中で、稿を改めて論ずることにしたい。

注

- 1) ハディース学ではイスナード——ハディース伝承の系譜——の中に現れるハディース伝承者の信頼度がハディースの真偽を見極める重要な手がかりと考えられていたため、人物批評学（イルム・アルリジャー）が発展し、多くの人名録が著された。代表的なものとしては、ブハーリー(al-Bukhārī, 256/870年没。)の *al-Ta'riḫ al-Kabīr*、イブン・アビー・ハーティム・アッラーズィー (Ibn Abī Ḥātim al-Rāzī, 327/939年没。)の *al-Jarḥ wa al-Ta'dīl*、イブン・ヒッバーン・アルブスティー (Ibn Ḥibbān al-Bustī, 354/965年没。)の *al-Thiqāt*、ミズィー (al-Mizzī, 742/1341年没。)の *Tahdhīb al-Kamāl fī Asmā' al-Rijāl*、イブン・ハジャール・アルアスカラーニー (Ibn Ḥajar al-'Asqalānī, 852/1449年没。)の *Tahdhīb al-Tahdhīb* などがある。これら以外にも、ムスリム第一世代(サハーバ)のみを扱った人名録(例えば Ibn 'Abd al-Barr, *al-Istiy'āb fī Ma'rifa al-Aṣḥāb*) や、伝承者として信頼できない者のみを扱った人名録(例えば al-Dāraquṭnī, *Kitāb al-Du'afā' wa al-Matrūkin*)、法学派ごとの人名録(例えば al-Subkī, *Ṭabaqāt al-Shāfi'īya al-Kubrā*)、より広範な人物を扱った大部な人名録(例えば al-Dhahabī, *Ta'riḫ al-Islām wa Wafayāt al-Mashāhīr wa al-A'lām*) などが多数著された。
- 2) *T.al-Islām*, ḥ.561-570, p. 118, *Wafayāt*, vol.3, p.209. ただし本稿では、煩雑になるのを避けるため、この人名の曾祖父以前のナサブを省略した。
- 3) この都市の名は、アラビア語ではマルウ、ペルシア語ではマルヴとカナ転写される。しかし本稿では通例に従い、全てメルヴと表記する。なお他の固有名詞については、著名なものを除き、全て正則アラビア語での読み方に従ってカナ転写する。
- 4) ムスリムの人名に関しては Annemarie Schimmel, *Islamic Names*, Edinburgh, 1989.、Jacqueline Sublet, *Le Voile du Nom*, Paris, 1991. を参照。
- 5) W. Wright (後藤三男訳)『アラビア語文典』(全2巻、後藤書房、1987年)上巻、p.220. を参照。ニスバは文法書によっては「関係形容詞」とも呼ばれることがある。
- 6) 正確には語尾-iyyun を付け加える。ただし通常アラビア語のアルファベット転写に際しては格変化を示す部分を省略するので、本稿でニスバを示す場合は語尾-ī を付けた形とした。
- 7) *The Encyclopaedia of Islam*, New Edition, 11vols., Leiden, 1979-2002 (以下 *EI*²と略

記。), s.v.NISBA.

- 8) 彼はヒジュラ暦506年シャーバーン月21日(1113年2月10日)メルヴに生まれ、ヒジュラ暦562年ラビーウ・アルアツワル月1日(1166年12月26日)同地で没した。*EI*², s.v. AL-SAM'ĀNĪ. を参照。
- 9) サムアーニー自身に関しては、上述の *EI*² の項目のほか、*Tahbīr* 中の校訂者の序文(vol. 1, pp.19~36)、'Abd al-Amīr Shams al-Dīn, *al-Fikr al-Tarbawī 'inda 'Abd al-Karīm b. Muḥammad al-Sam'ānī*, Bayrūt, n.d. などを参照。
Ansāb のようなニスバの事典は、サムアーニーより前にも、イブン・アルカイサーニー(Ibn al-Qaysarānī. 507/1113-4年没。)によって著されている(*al-Ansāb al-Muttafaqa*)。またニスバを含む人名全般の事典も、*Ansāb* より前に少なからず存在した(*Ikmāl* 中の校訂者による序文(vol.1, pp.w~l)を参照のこと。)。しかしニスバのみを大量に扱っているという点で、*Ansāb* は他の人名事典と一線を画している。
- 10) *EI*², s.v. AL-SAM'ĀNĪ には“it contains 5,348 entries”と記されている。筆者の示した数字との差は「項目」の数え方の違いによるものであろうが、詳細は不明である。
- 11) ジュコーフスキー(Жуковский, В.А.) は著書 *Развалины Старого Мерва* (СПб., 1894) において *Ansāb* 中のメルヴ関連情報をまとめて掲載した。またバルトリド(W. Barthold) は著書 *Turkestan down to the Mongol Invasion* (London, 1968) において *Ansāb* の記述を中央アジアの歴史地理研究に利用した。カマーリッディノフ(Камалидинов, Ш.С.) はバルトリドよりも積極的に *Ansāb* の記述を中央アジア史研究に活用した(“КНИГА АЛ-АНСАБ” Абу Са'да Абдалкарима ибн Мухаммада ас-Сам'ани как источник по истории культуры Средней Азии, Ташкент, 1993.)。上記3名以外にも、例えば *Материалы по Истории Туркмен и Туркмении*, том 1, Москва-Ленинград, 1939, pp.325~343 において *Ansāb* 中のホラーサーン関連情報がまとめて掲載されている。
- 12) なおこの2つの版以外にも、ハイデラバードで刊行された版が存在する(13vols., Ḥaydarābād, 1962~82)。
- 13) *Ansāb*, vol.1, pp.17~55. ; *Ansāb(M)*, ff.2b~12b.
- 14) この章の見出しにあたる記述。つまりこの章では al-Ā~ で始まるニスバを扱っている。
- 15) al-Ḥākīm Abū Aḥmad al-Ḥāfiẓ の著書か。 *al-Tahbīr*, vol.2, p.431 を参照。
- 16) *Ansāb*, vol.1, p.56. ; *Ansāb(M)*, f.12b. 後者ではなぜか al-Ābajī と al-Āburī の項目の順番が逆になっている。
- 17) この1998以外にも、地理関連のニスバが存在する。例えば al-Baḥrānī (*Ansāb*, vol.1, p. 288 ; *Ansāb(M)*, f.67a.) および al-Baḥrī (*Ansāb*, vol.1, p.290 ; *Ansāb(M)*, f.67b.) は両方とも baḥr (「海」) にちなむニスバであり、海を旅した人物などがこのニスバを持っていたという。しかしこのニスバの場合、派生源が固有名詞ではないので、1998には含めなかった。また al-Thaghri (*Ansāb*, vol.1, p.507 ; *Ansāb(M)*, f.115a.) は thaghr (「辺境」) にちな

み、イスラーム世界の周辺部——特にシリア北部や中央アジア——の関係者が持つニスバであるが、派生源を特定の場所に限定できないため1998の中に含めなかった。このように、地理関連のニスバであっても派生源が一般名詞、あるいは極めて特殊な固有名詞の場合は1998中に含めていない。このようなニスバには、上記のもの以外に al-Bīrūnī (*Ansāb*, vol. 1, p.429; *Ansāb(M)*, f.98b.)、al-Tallī (*Ansāb*, vol.1, p.476; *Ansāb(M)*, f.108b.)、al-Ḥiṣnī (*Ansāb*, vol.2, p.227; *Ansāb(M)*, f.170a.)、al-Khalīlī (*Ansāb*, vol.2, p.394; *Ansāb(M)*, f.206a.)、al-Ribātī (*Ansāb*, vol.3, p.39; *Ansāb(M)*, f.247b.)、al-Rabaḍī (*Ansāb*, vol.3, p.42; *Ansāb(M)*, f.248a.)、al-Sāhilī (*Ansāb*, vol.3, p.196; *Ansāb(M)*, f.285a.)、al-Sawādī (*Ansāb*, vol.3, p.328; *Ansāb(M)*, f.316a.)、al-Qaṣrī (*Ansāb*, vol.4, p.512; *Ansāb(M)*, f.455b.)、al-Qaṭī'ī (*Ansāb*, vol.4, p.528; *Ansāb(M)*, f.459a.)、al-Qanṭarī (*Ansāb*, vol.4, p.551; *Ansāb(M)*, f.463a.)、al-Qūhustānī (*Ansāb*, vol.4, p.561; *Ansāb(M)*, f.465b.)、al-Quhunduzī (*Ansāb*, vol.4, p.566; *Ansāb(M)*, f.466b.)、al-Maydānī (*Ansāb*, vol.5, p.429; *Ansāb(M)*, f.548a.) がある。

- 18) “h” および “lā” は変則的に “w” の後になっている。これは *Ansāb(M)* でも同様である。
- 19) 厳密に言えば、これらの単語にはそれぞれ異なる含意がある。例えば ‘amal と wilāya には、その語源から考えて「(行政上の) 地域」という意味合いがある。しかしそれらの意味を厳格に区別することは本稿の目的ではないので、ここではあえてまとめて考えることにした。この点については今後改めて検討したい。
- 20) 実際には0268 al-Barzī (*Ansāb*, vol.1, p.320; *Ansāb(M)*, f.74a.)、0315al-Bashīṭī (*Ansāb*, vol.1, p.362; *Ansāb(M)*, f.83b.)、0655 al-Ḥaqlāwī (*Ansāb*, vol.2, p.241; *Ansāb(M)*, f.172 a.)、1172 al-Suwaydā'ī (*Ansāb*, vol.3, p.338; *Ansāb(M)*, f.318a.)、1884 al-Mizzī (*Ansāb*, vol.5, p.282; *Ansāb(M)*, f.528a.)、1900 al-Maṭāmīrī (*Ansāb*, vol.5, p.320; *Ansāb(M)*, f.533a.)、2005 al-Naghūbī (*Ansāb*, vol.5, p.513; *Ansāb(M)*, f.565b.) の7つが ḍay‘a として説明されている。
- 21) このような例は以下の12項目で見受けられる。0003 al-Ābuskūnī (*Ansāb*, vol.1, p.56; *Ansāb(M)*, f.12b. ただし *Ansāb(M)* では「場所の形態」に関する説明箇所が見られない。)、0105 al-Ushmiyūnī (*Ansāb*, vol.1, p.169; *Ansāb(M)*, f.39b.)、0280 al-Barmakī (*Ansāb*, vol.1, p.329; *Ansāb(M)*, f.76a.)、0398 al-Bīlī (*Ansāb*, vol.1, p.436; *Ansāb(M)*, f.100b.)、0596 al-Jahramī (*Ansāb*, vol.2, p.132; *Ansāb(M)*, f.145a.)、0917 al-Rāwasānī (*Ansāb*, vol.3, p.31; *Ansāb(M)*, f.245a.)、1131 al-Sulaymānābādhī (*Ansāb*, vol.3, p.285; *Ansāb(M)*, f.304b.)、1253 al-Shamtanānī (*Ansāb*, vol.3, p.454; *Ansāb(M)*, f.338a.)、1734 al-Kufīnī (*Ansāb*, vol.5, p.84; *Ansāb(M)*, f.485b.)、1758 al-Kuwārī (*Ansāb*, vol.5, p.106; *Ansāb(M)*, f.489b.)、1932 al-Manīḥī (*Ansāb*, vol.5, p.399; *Ansāb(M)*, f.544 a.)、2109 al-Waḥṭī (*Ansāb*, vol.5, p.620; *Ansāb(M)*, f.586b.)。
- 22) *Ansāb*, vol.1, p.64; *Ansāb(M)*, f.14b.

- 23) *Ansāb*, vol.1, p.293 ; *Ansāb(M)*, f.68a.
- 24) *Ansāb*, vol.1, p.473 ; *Ansāb(M)*, f.108a.
- 25) 地誌の記述としての地理書では、ほとんどの場合、多かれ少なかれイスラーム世界の地域区分について記される。その最も顕著な例が『イクリーム学における最良の区分法 (*Aḥsan al-Taqāsīm fī Ma'rifa al-Aqālīm*)』と題されたムカッダスィー (al-Muqaddasī. 没年不詳。) の地理書である。この地理書中の地域区分に関しては、竹田新「アラビア語地理書の世界」(『地域の世界史 2——地域のイメージ——』山川出版社、1997年、pp.56~92.) を参照のこと。
- 26) 例えば0123 al-Anbārī (*Ansāb*, vol.1, p.212 ; *Ansāb(M)*, f.49a.)、0362 al-Bawāzījī (*Ansāb*, vol.1, p.406 ; *Ansāb(M)*, f.93a.)、0510 al-Jarjarā'ī (*Ansāb*, vol.2, p.42 ; *Ansāb(M)*, f.126b.)、1072 al-Sāmarrī (*Ansāb*, vol.3, p.202 ; *Ansāb(M)*, f.286b.)、1818 al-Mālikī (*Ansāb*, vol.5, p.177 ; *Ansāb(M)*, f.503a.) を参照。
- 27) ペルシア語訳写本はイランを中心に多数現存しており、校訂本も刊行されている。al-Iṣṭakhrī, *Masālik wa Mamālik*, Tehrān, 1347Kh.
- 28) *Masālik*, p.305.
- 29) *Masālik*, p.77.
- 30) 具体的には、以下のニスバの場合に *Ansāb* 中の地域区分と *Masālik* 中の地域区分が一致しない。0023 al-Abarqūhī (*Ansāb*, vol.1, p.72 ; *Ansāb(M)*, f.16b.)、0044 al-Arjānī (*Ansāb*, vol.1, p.106 ; *Ansāb(M)*, f.24a.)、0050 al-Arzanī (*Ansāb*, vol.1, p.111 ; *Ansāb(M)*, f.25b.)、0182 al-Bādarānī (*Ansāb*, vol.1, p.249 ; *Ansāb(M)*, f.57b.)、0300 al-Bustī (*Ansāb*, vol.1, p.348 ; *Ansāb(M)*, f.80b.)、0721 al-Kharshanī (*Ansāb*, vol.2, p.345 ; *Ansāb(M)*, f.194a.)、1090 al-Sijistānī (*Ansāb*, vol.3, p.225 ; *Ansāb(M)*, f.291b.)、1240 al-Shaghbi (*Ansāb*, vol.3, p.439 ; *Ansāb(M)*, f.335b.)、1254 al-Shimshāṭī (*Ansāb*, vol.3, p.455 ; *Ansāb(M)*, f.338a.)、1370 al-Ṭanzī(1) (*Ansāb*, vol.4, p.76 ; *Ansāb(M)*, f.372a.)、1484 al-Fāriqī (*Ansāb*, vol.4, p.334 ; *Ansāb(M)*, f.416a.)、1590 al-Qālī (*Ansāb*, vol.4, p.434 ; *Ansāb(M)*, f.439b.)、1594 al-Qubādhiyānī (*Ansāb*, vol.4, p.440 ; *Ansāb(M)*, f.440b.)、1639 al-Qalzūmī (*Ansāb*, vol.4, p.536 ; *Ansāb(M)*, f.460a.)、1784 al-Lakzī (*Ansāb*, vol.5, p.140 ; *Ansāb(M)*, f.495b.)、1813 al-Māsakānī (*Ansāb*, vol.5, p.172 ; *Ansāb(M)*, f.502a.)、1917 al-Mukrānī (*Ansāb*, vol.5, p.375 ; *Ansāb(M)*, f.541a.)、1953 al-Mayyāfāriqī (*Ansāb*, vol.5, p.424 ; *Ansāb(M)*, f.547a.)、1974 al-Nāyanjī (*Ansāb*, vol.5, p.450 ; *Ansāb(M)*, f.552a.)、2040 al-Nahrutīrī (*Ansāb*, vol.5, p.543 ; *Ansāb(M)*, f.572a.)、2136 al-Hītī (*Ansāb*, vol.5, p.659 ; *Ansāb(M)*, f.593b.)
- 31) また下記のニスバの説明は明らかに間違っているので、*Masālik*、*Taqāsīm*、*Mu'jam* 等の記述を参考に筆者の判断で分類を行った。0441 al-Tilimsānī (*Ansāb*, vol.1, p.474 ; *Ansāb(M)*, f.108a.)、0851 al-Dafanī (*Ansāb*, vol.2, p.484 ; *Ansāb(M)*, f.227b.)、1437 al-

- ‘Aynī (*Ansāb*, vol.4, p.271 ; *Ansāb(M)*, f.404b.)、1462 al-Ghandajānī (*Ansāb*, vol.4, p.313 ; *Ansāb(M)*, f.411b.)、2044 al-Nahūdī (*Ansāb*, vol.5, p.547 ; *Ansāb(M)*, f.573b.)
- 32) 例えば *Taqāsīm*, p.268には「それ(ブハーラー)には16000の村がある。」という記述があり、同 p.300においても「ニーシャープール地域には6000の村がある」という趣旨の記述が見られる。
- 33) 「マー・ワラー・アンナフリー」という地域名ニスバは、*Ansāb* において項目としては説明されていないが、ある人物のニスバとして文中に登場している(*Ansāb*, vol.5, p.664 . ただし *Ansāb(M)*, f.595a ではニスバの形をとっていない。)
- 34) *Tahbīr*, vol.1, pp.22~28を参照。
- 35) *Ansāb*, vol.4, p.473 ; *Ansāb(M)*, f.447a.
- 36) *Ansāb*, vol.4, p.438 ; *Ansāb(M)*, f.440a.
- 37) *Ansāb*, vol.2, p.354 ; *Ansāb(M)*, f.196b.
- 38) *Ansāb*, vol.3, p.491 ; *Ansāb(M)*, f.343b.
- 39) *Ansāb*, vol.5, p.101 ; *Ansāb(M)*, f.488b.
- 40) *Ansāb*, vol.4, p.183 ; *Ansāb(M)*, f.389a.
- 41) *Ṭabaqāt al-Ulamā’ li-Ahl Hamadhān* と同じものか。*Ansāb*, vol.4, pp.228, 495 ; *Ansāb(M)*, ff.397a, 451b.
- 42) *Ansāb*, vol.2, p.414 ; *Ansāb(M)*, f.211a.
- 43) *Ansāb*, vol.3, p.344 ; *Ansāb(M)*, f.319a.
- 44) *Ansāb*, vol.4, p.35 ; *Ansāb(M)*では該当箇所は見当たらず。
- 45) *Ansāb*, vol.2, p.13, vol.3 p.382 ; *Ansāb(M)*, f.120a, もう一方は見当たらず。
- 46) *Ansāb*, vol.5, p.77 ; *Ansāb(M)*, f.484b. なおサムアーニー自身も『メルヴ史』を執筆した。
- 47) *Ansāb*, vol.4, p.456 ; *Ansāb(M)*, f.443b.
- 48) *Ansāb*, vol.4, p.298 ; *Ansāb(M)*, f.409b.
- 49) *Ansāb*, vol.4, p.455 ; *Ansāb(M)*, f.443b.
- 50) *Ansāb*, vol.5, p.548 ; *Ansāb(M)*, f.573b.
- 51) *Ansāb*, vol.4, p.362 ; *Ansāb(M)*, f.422b.
- 52) 《地域8－形態5》(イラクの街区)の割合が33%と高めなのは、この地域にバグダードという巨大都市が存在したためである。イラクの街区の実数63のうち、実に42はバグダードの街区である、地名ニスバという観点で見た場合、バグダードの街区は他地域における村落のような役割を果たしている。
- 一方《地域19－形態4》(ホラーサーンの村落)の割合が高めなのは、*Ansāb* の著者サムアーニーがこの地域の出身者であり、この地域の村落情報に精通していたからである。ただし、10世紀の地理学者ムカッダシーが指摘しているように、この地域に「(イラクの) 諸

都市の大半より重要な村々」が数多く存在していた (*Taqāsim*, p.122) ことも、割合を高める1つの要因となっていたに違いない。

53) これらの地域では、地名ニスバよりも部族名ニスバの方がより多く用いられていた可能性もある。地名ニスバ以外のニスバを含めた総合的な分析については今後の課題とする。

54) Ibn al-Athir, *al-Lubāb fī Taḥdhīb al-Ansāb*, 3vol., Bayrūt, 1980. ; al-Suyūṭī, *Lubb al-Lubāb fī Tahrīr al-Ansāb*, 2vols., Bayrūt, 1991. 前者は *Ansāb* の要約であり、後者は前者の要約である。なおこれら以外にも *Ansāb* の要約本が3つ存在した。Brockelmann, *Geschichte der arabischen Litteratur*, supplementband I (Leiden, 1937), pp.564-565 を参照のこと。

55) *EI*², YĀQŪT を参照。ヤークートの師の1人はサムアーニーの息子、アブー・アルムザッファル・アブドゥッラヒームであった。彼はメルヴ滞在中、サムアーニー家の図書館へ出入りし、*Mu'jam* の着想を得たという。

【Kitāb al-Ansāb 中の地名ニスバ】

《注記》

- I. 史料の性格上、ニスバを示せば引用元を確認できるので、巻数、ページ数等の書誌情報は割愛した。
- II. B列に記された*印は、その派生源の地名にちなむニスバがそれ以外にも存在することを示している。例えば0017 al-Ālinī は Ālin という村にちなむが、1796 al-Linī もその村にちなむため両方とも*印をつけられている。
- III. 表中C列の数字の示す内容は以下の通りである。【1=地域、2=都市、3=城砦、4=村落、5=街区、6=地形、7=その他、8=不明】なおこれらの詳細については本稿第II章を参照。
- IV. 表中D列の数字の示す内容は以下の通りである。【1=アラビア、2=ファールスの海、3=マグリブ、4=エジプト、5=シリア、6=ルームの海、7=ジャズィーラ、8=イラク、9=フーズィスターン、10=ファールス、11=キルマーン、12=シンド、ヒンド、13=アゼルバイジャン、14=ジバル、15=ダイラム、16=ハザルの海、17=ファールスとホラーサーンの間の沙漠、18=シースターン、19=ホラーサーン、20=マー・ワラー・アンナフル、21=その他、22=不明】なおこれらの詳細については本稿第II章を参照。

A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
0001	al-Ābajī	7	22	0023	al-Abarqūhī	2	10	0045	al-Urukhsī	4	20
0002	al-Āburī	4	18	0024	al-Ibrīnaqī	4	19	0046	al-Ardubīlī	2	13
0003	al-Ābuskūnī	4	15	0025	al-Abzārī	4	19	0047	al-Ardastānī	2	14
0004	al-Ābandūnī	4	15	0026	al-Abgharī	1	20	0048	al-Urdunī	2	5
0005	al-Ābī	4	14	0027	al-Ubullī	2	8	0049	al-Arzunānī	4	14
0006	al-Ājurri	5	22	0028	al-Abharī (1)	2	14	0050	al-Arzanī	2	13
0007	al-Ājinqānī	4	19	0029	al-Abharī (2)	4	14	0051	al-Arsābandī	4	19
0008	al-Ākhurī	2	15	0030	al-Abīwardī*	2	19	0052	al-Ursūfī	2	5
0009	al-Ādharmī	4	5	0031	al-Abbī	2	1	0053	al-Arghiyānī	1	19
0010	al-Ādhiwkhānī	4	14	0032	al-Utshundī	4	20	0054	al-Arfūdī	4	20
0011	al-Ārhanī	2	19	0033	al-Athāribī	3	5	0055	al-Armināzī	4	5
0012	al-Āzādhānī	4	14	0034	al-Aḥṣabī	7	1	0056	al-Urmawī	2	13
0013	al-Āzādhwārī	4	19	0035	al-Akhsīkathī	2	20	0057	al-Arminī	2	13
0014	al-Āghazūnī	4	20	0036	al-Ikhhmīmī	2	4	0058	al-Aranbuwī	4	19
0015	al-Āfurānī	4	20	0037	al-Adhra'ī	1	5	0059	al-Arwā'ī	4	19
0016	al-Ālawuzānī	4	19	0038	al-Adhanī	2	5	0060	al-Azjāhī	4	19
0017	al-Ālinī*	4	19	0039	al-Arbinjanī*	2	20	0061	al-Azajī	5	8
0018	al-Āmidī	2	7	0040	al-Arbinjī*	2	20	0062	al-Aznāwī	3	14
0019	al-Āmulī (1)	2	15	0041	al-Arbaqī	4	9	0063	al-Asbārī	4	14
0020	al-Āmulī (2)*	2	19	0042	al-Irbilī	3	7	0064	al-Usbānīkathī	2	20
0021	al-Āmuwī*	2	19	0043	al-Artiyānī	4	19	0065	al-Asbadhī	2	22
0022	al-Abāwardī*	2	19	0044	al-Arjānī	2	10	0066	al-Isbīskathī	4	20

A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
0067	al-Ustādhbarānī	4	14	0107	al-Aṣbahānī	2	14	0147	al-Awzā'ī (1)	1	5
0068	al-Istānī	4	20	0108	al-Iṣṭakhrī	1	10	0148	al-Awzā'ī (2)	4	5
0069	al-Istirābādhi	2	15	0109	al-Aṭrābulusī (1)	2	5	0149	al-Ūshī	2	20
0070	al-Ustughdādizī	4	20	0110	al-Aṭrābulusī (2)	2	3	0150	al-Awlāsī	2	5
0071	al-Ustuwā'ī	1	19	0111	al-Aghdhūnī	4	20	0151	al-Ahnāsī	2	4
0072	al-Asadābādhi	2	14	0112	al-Aghzūnī	4	20	0152	al-Ahwāzī	2	9
0073	al-Usrūshanī	2	20	0113	al-Aghmātī	2	3	0153	al-Ībsanī	4	20
0074	al-Isfadhanī	4	15	0114	al-Afrakhshī*	4	20	0154	al-Īdhajī (1)	2	9
0075	al-Isfarāyīnī*	2	19	0115	al-Afriqī	2	3	0155	al-Īdhajī (2)	4	20
0076	al-Isfaranjī	4	20	0116	al-Afshawānī	4	20	0156	al-Īdhūkhī	4	20
0077	al-Isfizārī	2	19	0117	al-Ifshirqānī	4	19	0157	al-Aylī	2	2
0078	al-Isfasī	4	19	0118	al-Aqrīṭishī	6	6	0158	al-Īlāqī	1	20
0079	al-Isfanjī	4	19	0119	al-Aqsāsī	4	8	0159	al-Bābānī	5	19
0080	al-Isfijābī	2	20	0120	al-Alwāḥī	2	4	0160	al-Bābdastānī	5	20
0081	al-Asfidhbānī	4	14	0121	al-Ūlūsī	7	7	0161	al-Bābartī	4	8
0082	al-Isfidhdashtī	4	14	0122	al-Amdizī	4	20	0162	al-Bābsirī	2	9
0083	al-Isfīnqānī	2	19	0123	al-Anbārī	2	7	0163	al-Bābshāmī	5	8
0084	al-Iskāranī	4	20	0124	al-Anbarduwānī	4	20	0164	al-Bābsirī	4	8
0085	al-Iskāfī	1	8	0125	al-Anjāfirīnī	4	20	0165	al-Bābshirī	4	19
0086	al-Iskalkandi	2	19	0126	al-Anjufārīnī	4	20	0166	al-Bābashī	4	20
0087	al-Iskandarānī (1)	2	4	0127	al-Andāqī (1)	4	20	0167	al-Bābaqarānī	4	19
0088	al-Iskandarānī (2)	4	8	0128	al-Andāqī (2)	4	19	0168	al-Bābkissī	5	20
0089	al-Iskandarānī (3)	4	5	0129	al-Andakhūdhī*	2	19	0169	al-Bābkūshikī	5	14
0090	al-Usmāndī	4	20	0130	al-Andadī	4	20	0170	al-Bābluttī	7	7
0091	al-Ismīthanī	4	20	0131	al-Andarābī (1)	4	19	0171	al-Bābī (1)	2	13
0092	al-Aswārī	4	14	0132	al-Andarābī (2)	2	19	0172	al-Bābī (2)*	4	20
0093	al-Aswānī	2	4	0133	al-Andaghni	4	19	0173	al-Bābī*	4	20
0094	al-Usyūṭī	2	4	0134	al-Andaqī	4	20	0174	al-Bājkhūstī	4	19
0095	al-Ishbīlī	2	3	0135	al-Andukānī (1)	4	20	0175	al-Bājaddā'ī	4	8
0096	al-Ushṭābdīzakī	5	20	0136	al-Andukānī (2)	4	19	0176	al-Bājarā'ī	4	7
0097	al-Ushṭākhwastī	4	19	0137	al-Andalusī	1	3	0177	al-Bājīsrā'ī	4	8
0098	al-Ashtarī	2	14	0138	al-Anshamīthanī	4	20	0178	al-Bājī (1)	2	3
0099	al-Ushṭurjī	4	19	0139	al-Anḍanāwī	4	4	0179	al-Bājī (2)	4	3
0100	al-Ishtīkhanī	4	20	0140	al-Anṭākī	2	5	0180	al-Bājī (3)	4	14
0101	al-Ushfandī	1	19	0141	al-Anṭartūsī	2	5	0181	al-Bākharzī	1	19
0102	al-Ishkarbī	2	3	0142	al-Anqulqānī	4	19	0182	al-Bādarānī	4	10
0103	al-Ushmūsī	4	4	0143	al-Anīsūnī	4	20	0183	al-Bādarā'ī	4	8
0104	al-Ashmūnī	2	4	0144	al-Awānī	4	8	0184	al-Bādanī	4	20
0105	al-Ushmiyūnī	4	20	0145	al-Ūbarī	4	19	0185	al-Bādhghisī	1	19
0106	al-Ushnuhī	2	13	0146	al-Awdanī	4	20	0186	al-Bādhani	4	19

A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
0187	al-Bārābī*	1	20	0227	al-Butrī	7	3	0267	al-Barzandī	2	13
0188	al-Bārānī	4	19	0228	al-Batimmārī	4	8	0268	al-Barzī	4	5
0189	al-Bārdizī	4	20	0229	al-Butanīnī	4	20	0269	al-Burzī	4	19
0190	al-Bāriskathī	2	20	0230	al-Butaytinī	4	20	0270	al-Bursānjirdī	4	19
0191	al-Bāriqī	6	1	0231	al-Batī	7	8	0271	al-Barsakhī	4	20
0192	al-Bārkathī	4	20	0232	al-Bijāwī	2	3	0272	al-Barfashkhī	4	20
0193	al-Bārbābādhi	5	19	0233	al-Bijistānī	4	19	0273	al-Barqānī (1)	4	20
0194	al-Bārūdhi	4	5	0234	al-Bajwārī	5	19	0274	al-Barqānī (2)	4	15
0195	al-Bārūsī	4	19	0235	al-Bukhārī	2	20	0275	al-Barqī	2	3
0196	al-Bārī	4	19	0236	al-Bakhjarmānī	4	19	0276	al-Barkadī	4	20
0197	al-Bāzabdā'i	4	7	0237	al-Badākarī	4	20	0277	al-Barkūti	4	4
0198	al-Bāzkullī	2	8	0238	al-Budakhkathī	2	20	0278	al-Birakī	5	8
0199	al-Bāzī	4	19	0239	al-Badrī (1)	7	1	0279	al-Burullusī	2	4
0200	al-Bāshānī*	4	19	0240	al-Badrī (2)	5	8	0280	al-Barmakī	5	8
0201	al-Bāṭīrqānī	4	14	0241	al-Badyānawī	4	20	0281	al-Burnawadhī	4	19
0202	al-Bā'aqūbī	4	8	0242	al-Badhakhshānī	8	19	0282	al-Barnilī	1	4
0203	al-Bāghashī	4	15	0243	al-Badhishī	4	15	0283	al-Burūjirdī	2	14
0204	al-Bāghakī	5	19	0244	al-Badhīkhūnī	4	20	0284	al-Burūqānī	1	19
0205	al-Bāghandī	4	8	0245	al-Badhīsī	4	19	0285	al-Barwanjirdī	4	19
0206	al-Bāghī	4	19	0246	al-Barāthī	7	8	0286	al-Buzārī	4	19
0207	al-Bāfdī	2	11	0247	al-Barāzajānī	5	19	0287	al-Buzānī	4	14
0208	al-Bāfī	4	20	0248	al-Barākadī	4	20	0288	al-Bazdawī*	3	20
0209	al-Bāqarḥī	4	8	0249	al-Barrānī	4	20	0289	al-Buzdigharī	4	19
0210	al-Bākusāyī	1	8	0250	al-Barbarī	1	3	0290	al-Bazdī*	1	20
0211	al-Bākūyī	2	13	0251	al-Birtī	2	8	0291	al-Buzghāmī	4	20
0212	al-Bālisī	2	5	0252	al-Burjumīnī	4	19	0292	al-Buzmāqānī	4	19
0213	al-Bālaqānī	4	19	0253	al-Burjulānī (1)	4	8	0293	al-Buznānī	4	19
0214	al-Bālakī	4	19	0254	al-Burjulānī (2)	5	22	0294	al-Buzūghābī	4	8
0215	al-Bālūjī	4	19	0255	al-Burjī	4	14	0295	al-Buzyānī	4	19
0216	al-Bālūzī	4	19	0256	al-Burkhawārī	8	14	0296	al-Bizīdhī	4	8
0217	al-Bāmiyānī	2	19	0257	al-Bardādī	4	20	0297	al-Basāsīrī*	2	10
0218	al-Bānabī	4	20	0258	al-Baradānī	4	8	0298	al-Basbī	4	20
0219	al-Bāniyāsī	2	5	0259	al-Bardasīrī	2	11	0299	al-Bastīghī	4	19
0220	al-Bānī	4	19	0260	al-Barda'i*	2	13	0300	al-Bustī	2	18
0221	al-Bāwardī*	2	19	0261	al-Bardijī	2	13	0301	al-Busrī	4	5
0222	al-Bālā'i	4	19	0262	al-Bardha'i*	2	13	0302	al-Bastāmī	2	15
0223	al-Bāyānī	5	20	0263	al-Burzābādhānī	4	14	0303	al-Baskāsī	4	20
0224	al-Babnī	2	19	0264	al-Burzāṭī	4	8	0304	al-Baskāyirī	4	20
0225	al-Butānī	4	19	0265	al-Barzabīnī	4	8	0305	al-Biskatī	2	20
0226	al-Batkhudānī	4	20	0266	al-Barzanī	4	19	0306	al-Biskarī	2	3

A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
0307	al-Basīnī	4	19	0347	al-Balūmī	4	14	0387	al-Baydarī	4	20
0308	al-Bushānī	4	19	0348	al-Bamijkathī	4	20	0388	al-Bīrmasī	4	20
0309	al-Bashbiqī	4	19	0349	al-Bamlānī	4	19	0389	al-Bayrūtī	2	5
0310	al-Bashtānī	4	20	0350	al-Bunānī	1	19	0390	al-Bayrūdhi	1	9
0311	al-Bushtaniqānī	4	19	0351	al-Banjkhīnī	5	20	0391	al-Bīrī	2	3
0312	al-Bushtī	1	19	0352	al-Banjhīrī	2	19	0392	al-Baysānī	2	5
0313	al-Bishkānī	4	19	0353	al-Banuĵī	4	20	0393	al-Bīstī	4	15
0314	al-Bushwādhaqī	4	19	0354	al-Bunjīkathī	4	20	0394	al-Bayḍāwī	2	10
0315	al-Bashītī	4	5	0355	al-Bundukānī	4	19	0395	al-Bayṭārī	7	4
0316	al-Buṣrawī	4	8	0356	al-Bandanijī	2	8	0396	al-Baykandī	2	20
0317	al-Baṣrī	2	8	0357	al-Bandīmashī	4	20	0397	al-Baylaqānī	2	13
0318	al-Baṣlānī	5	8	0358	al-Bansāraqānī	4	19	0398	al-Bilī	4	15
0319	al-Baṣīdā'ī	4	8	0359	al-Bīnkathī	4	20	0399	al-Bīmānī	4	19
0320	al-Baṭāyihī	1	8	0360	al-Bīnkathī	2	20	0400	al-Baynūnī	4	8
0321	al-Baṭalyawsī	2	3	0361	al-Banīrqānī	4	19	0401	al-Bīwardī*	2	19
0322	al-Ba'qūbī	4	8	0362	al-Bawāzījī	2	7	0402	al-Bīwqānī	4	19
0323	al-Ba'labakī	2	5	0363	al-Bawwānī (1)	7	10	0403	al-Bayhaqī	1	19
0324	al-Bughānikhadhī	4	19	0364	al-Bawwānī (2)	4	14	0404	al-Tādīzī	4	20
0325	al-Bughāwīzjānī	4	19	0365	al-Būtaqī	4	19	0405	al-Tādhanī	4	20
0326	al-Baghdādhi*	2	8	0366	al-Būrnāmadhī	4	20	0406	al-Takurunnī	2	3
0327	al-Baghdalī	5	14	0367	al-Būzānī	4	19	0407	al-Tāhartī	7	3
0328	al-Baghrāsī	2	5	0368	al-Būzjānī	2	19	0408	al-Tāyābādhi	4	19
0329	al-Baghūkhukī	4	19	0369	al-Būzanajirdī	4	14	0409	al-Tabālī	7	1
0330	al-Baghūlanī	4	19	0370	al-Būzanjirdī	4	19	0410	al-Tabānī	7	8
0331	al-Baghawī	2	19	0371	al-Būzanshāhī	4	19	0411	al-Tubānī	4	20
0332	al-Baghlānī	2	19	0372	al-Būshanjī*	2	19	0412	al-Tibrīzī	2	13
0333	al-Bakībūnī	4	22	0373	al-Būṣarā'ī	4	8	0413	al-Tujībī	5	4
0334	al-Bakrābādhi	5	15	0374	al-Būṣīrī	2	4	0414	al-Tukhārī (1)*	1	19
0335	al-Bakirdī	4	19	0375	al-Būghī	4	20	0415	al-Tukhārī (2)	5	19
0336	al-Baljānī	4	19	0376	al-Bawnī	2	19	0416	al-Tukhāwī	4	5
0337	al-Balkhī	2	19	0377	al-Būnī	2	3	0417	al-Takhsānjathī	4	20
0338	al-Baladī (1)	2	7	0378	al-Buwayṭī	4	4	0418	al-Takhsijī	4	20
0339	al-Baladī (2)*	2	14	0379	al-Būyanjī	4	19	0419	al-Tadmurī	2	5
0340	al-Bal'amī	2	21	0380	al-Bahārazī	4	19	0420	al-Tadmīrī	2	3
0341	al-Balqāwī*	2	5	0381	al-Bahārī	4	19	0421	al-Tadyānī	4	20
0342	al-Balqā'ī*	2	5	0382	al-Bahansī	2	4	0422	al-Turābī	2	1
0343	al-Balaqī	1	19	0383	al-Balāsāghūnī	2	21	0423	al-Tarākhī	4	20
0344	al-Balkiyānī	4	19	0384	al-Bilātī	4	5	0424	al-Turbānī	4	20
0345	al-Balanjarī	2	13	0385	al-Bayyāsī	2	5	0425	al-Tursakhī	4	8
0346	al-Balansī	2	3	0386	al-Bayjānaynī	4	14	0426	al-Tarqufī	1	8

A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
0427	al-Turkānī	4	19	0467	al-Timakī	7	20	0507	al-Jarabbī	7	22
0428	al-Tirmidhī	2	20	0468	al-Tinātī	4	5	0508	al-Jurtī	4	1
0429	al-Turnāwadhī	4	20	0469	al-Thabīrī	6	22	0509	al-Jurjānī	2	15
0430	al-Turmusānī	4	5	0470	al-Tha'labī	7	22	0510	al-Jarjarā'ī	2	8
0431	al-Turūghbadhī	4	19	0471	al-Thamānīnī	2	7	0511	al-Jurjusī	7	5
0432	al-Tiryāqī	4	19	0472	al-Thawābī	5	8	0512	al-Jurjusāri (1)	4	19
0433	al-Tazīdī	2	1	0473	al-Jājaramī	2	19	0513	al-Jurjusāri (2)	4	19
0434	al-Tustarī	2	9	0474	al-Jājanī	4	20	0514	al-Jarḥī	4	5
0435	al-Tuṭīlī	2	3	0475	al-Jādhari	8	8	0515	al-Jurkhānī	2	9
0436	al-Taftāzānī	4	19	0476	al-Jārī (1)	2	1	0516	al-Jurfī	4	1
0437	al-Taflisī	2	13	0477	al-Jārī (2)	4	14	0517	al-Jarkānī (1)	4	15
0438	al-Tikritī	2	7	0478	al-Jāzirī	4	8	0518	al-Jarkānī (2)	4	14
0439	al-Tala'farī	7	7	0479	al-Jāzī*	2	10	0519	al-Jurmihanī	4	19
0440	al-Tall'ukbarī	7	8	0480	al-Jākardizī	5	20	0520	al-Jirmī	2	19
0441	al-Tilimsānī	1	3	0481	al-Jāmī*	2	19	0521	al-Jarwāānī	5	14
0442	al-Talhawārī	2	8	0482	al-Jāwarsī	4	19	0522	al-Jarwātikīnī	4	18
0443	al-Tiliyānī	4	19	0483	al-Jabākhānī	4	19	0523	al-Jarīrā'ī	4	19
0444	al-Tanbūkī	4	8	0484	al-Jabbānī (1)*	7	8	0524	al-Jazā'irī	7	3
0445	al-Tin'ī	4	22	0485	al-Jabbānī (2)	7	8	0525	al-Jazarī (1)	1	7
0446	al-Tunkatī	2	20	0486	al-Jabāyī	6	1	0526	al-Jazarī (2)	2	7
0447	al-Tinnisī	2	4	0487	al-Jubbā'ī	4	8	0527	al-Jazīrī	6	3
0448	al-Tūbanī	4	20	0488	al-Jubbā'ī*	4	8	0528	al-Jazzī	4	14
0449	al-Tūthī (1)	4	19	0489	al-Jibrīnī	4	5	0529	al-Jaṣṣīnī	5	19
0450	al-Tūthī (2)	4	19	0490	al-Jabalī (1)	1	14	0530	al-Jafri	8	1
0451	al-Tūthī (3)	5	8	0491	al-Jabalī (2)	2	5	0531	al-Jufri (1)	1	8
0452	al-Tawwajī*	7	10	0492	al-Jabalī (3)	8	1	0532	al-Jufri (2)	7	3
0453	al-Tūdhījī	4	20	0493	al-Jabbulī	2	8	0533	al-Jukrānī	4	18
0454	al-Tūdhī	4	20	0494	al-Jubaylī	2	5	0534	al-Jikilī	2	20
0455	al-Tūrakī	5	19	0495	al-Jubbī*	4	8	0535	al-Julakhtujānī	4	19
0456	al-Tawwazī*	2	10	0496	al-Jijārī*	4	20	0536	al-Julfarī	4	19
0457	al-Tūskāsī	8	20	0497	al-Jaḥāfī	5	19	0537	al-Jillaqī	7	5
0458	al-Tūmāthī	4	7	0498	al-Jakhzanī	4	20	0538	al-Julakī	4	14
0459	al-Tūmanī	4	4	0499	al-Jidārī	5	8	0539	al-Jalwābādhī	4	14
0460	al-Tūnusī	2	3	0500	al-Jadilī	7	1	0540	al-Julūdī	4	3
0461	al-Tūnkathī	4	20	0501	al-Jadayānī	4	5	0541	al-Jalūlataynī	4	8
0462	al-Tūnī	2	19	0502	al-Jadīdī	5	20	0542	al-Jillīqī	2	21
0463	al-Tuwīkī	5	19	0503	al-Juddī	2	1	0543	al-Jamājīmī	5	15
0464	al-Tuwayyī	4	14	0504	al-Jurābādhī	4	19	0544	al-Jamīlī	5	8
0465	al-Tīrkānī	4	19	0505	al-Jarbādhqānī (1)	2	15	0545	al-Junābādhī	4	19
0466	al-Taymāwī	2	1	0506	al-Jarbādhqānī (2)	2	14	0546	al-Jannābī	2	2

A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
0547	al-Jināri	4	15	0587	al-Jūybāri (1)	4	19	0627	al-Ḥarāmī	5	8
0548	al-Janjarūdhi*	4	19	0588	al-Jūybāri (2)	4	20	0628	al-Ḥarrānī	2	7
0549	al-Jundafarjī	4	19	0589	al-Jūybāri (3)	5	20	0629	al-Ḥurrānī	5	14
0550	al-Jundafarqānī	4	19	0590	al-Jawwīthī	2	8	0630	al-Ḥarbī	5	8
0551	al-Jundaysābūrī	2	9	0591	al-Juwikhānī	4	10	0631	al-Ḥarḥānī	4	15
0552	al-Jandī	2	21	0592	al-Juwikī	5	20	0632	al-Ḥarastānī	4	5
0553	al-Janadī	2	1	0593	al-Juwaynī (1)	1	19	0633	al-Ḥarasī	4	4
0554	al-Janzi	2	13	0594	al-Juwaynī (2)	4	19	0634	al-Ḥarmalī	4	5
0555	al-Junūjirdī	4	19	0595	al-Jūwī	4	1	0635	al-Ḥaramī	7	1
0556	al-Jawānkānī	4	15	0596	al-Jahramī	2	10	0636	al-Ḥarūrī	7	8
0557	al-Jūbāri (1)	4	19	0597	al-Jahdamī	5	8	0637	al-Ḥarizī	4	1
0558	al-Jūbāri (2)	4	19	0598	al-Julābādhi*	5	19	0638	al-Ḥarīmī	5	8
0559	al-Jūbāri (3)	4	15	0599	al-Jiyāsari	4	19	0639	al-Ḥizyazī	4	1
0560	al-Jūbāri (4)	5	14	0600	al-Jayyānī (1)	2	3	0640	al-Ḥuzzī	2	7
0561	al-Jūbānī	4	19	0601	al-Jayyānī (2)	4	15	0641	al-Ḥasnābādhi	4	14
0562	al-Jawbarī	4	5	0602	al-Jikhanī	4	19	0642	al-Ḥasanī	4	10
0563	al-Jawbaqī*	7	20	0603	al-Jirākhashti	4	20	0643	al-Ḥaṣkafī	2	7
0564	al-Jūbaqī (1)	7	19	0604	al-Jayrānī	4	14	0644	al-Ḥaḍramī	1	1
0565	al-Jūbaqī (2)*	7	20	0605	al-Jiruftī	2	11	0645	al-Ḥaḍri*	2	7
0566	al-Jūbinābādhi	4	19	0606	al-Jiramazdānī	4	19	0646	al-Ḥaḍarī*	2	7
0567	al-Jūkhānī	7	8	0607	al-Jiranji	4	19	0647	al-Ḥaḍirī	5	8
0568	al-Jawdhaqānī	4	19	0608	al-Jayrūnī	7	5	0648	al-Ḥiṭṭinī (1)	4	5
0569	al-Jūrabakī	4	19	0609	al-Jizī	2	4	0649	al-Ḥiṭṭinī (2)	7	4
0570	al-Jūrjirī	5	14	0610	al-Jayshānī	8	1	0650	al-Ḥafarī	5	8
0571	al-Jūrqānī	1	14	0611	al-Jīshaburī	4	19	0651	al-Ḥafṣābādhi (1)	4	19
0572	al-Jūrī (1)	2	10	0612	al-Jilī*	1	15	0652	al-Ḥafṣābādhi (2)	4	19
0573	al-Jūrī (2)	5	19	0613	al-Jilānī*	1	15	0653	al-Ḥafnāwī	4	4
0574	al-Jūzjānī	2	19	0614	al-Ḥibbānī	5	22	0654	al-Ḥaqlī	4	2
0575	al-Jūzdānī	4	14	0615	al-Ḥabashī*	1	21	0655	al-Ḥaqlāwī	4	5
0576	al-Jawzarānī	4	8	0616	al-Ḥubshī*	1	21	0656	al-Ḥalabī	2	5
0577	al-Jawzafalaqī	4	15	0617	al-Ḥubbīnī	5	19	0657	al-Ḥulwānī	2	8
0578	al-Jawzaqī (1)	8	19	0618	al-Ḥajjājī	4	19	0658	al-Ḥamāyī*	2	5
0579	al-Jawzaqī (2)	8	19	0619	al-Ḥijārī	1	3	0659	al-Ḥamrāwī	7	4
0580	al-Jūzī	4	7	0620	al-Ḥijāzī	1	1	0660	al-Ḥamzī	2	3
0581	al-Jawsaqānī	4	19	0621	al-Ḥujrī	7	1	0661	al-Ḥimṣī	2	5
0582	al-Jawsaqī	4	8	0622	al-Ḥaddādī	4	15	0662	al-Ḥamawī*	2	5
0583	al-Jūghānī	4	15	0623	al-Ḥadathānī*	2	7	0663	al-Ḥundurī	4	5
0584	al-Jawfī (1)	5	8	0624	al-Ḥadathī (1)*	2	7	0664	al-Ḥanzalī	5	15
0585	al-Jawfī (2)	7	1	0625	al-Ḥadathī (2)	2	5	0665	al-Ḥanawī	2	7
0586	al-Jūnī	2	5	0626	al-Ḥadīthī*	2	7	0666	al-Ḥuwārīnī	2	1

A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
0667	al-Ḥaw'abī	7	1	0707	al-Khudimankani	4	20	0747	al-Khashyandīzī	4	20
0668	al-Ḥawrī	4	7	0708	al-Khudhāndī	4	20	0748	al-Khushshī	4	19
0669	al-Ḥawrānī (1)	1	5	0709	al-Kharābī	7	8	0749	al-Khuldī	5	8
0670	al-Ḥawrānī (2)	7	7	0710	al-Kharājārī	4	20	0750	al-Khulmī	2	19
0671	al-Ḥawzī*	4	8	0711	al-Kharrādīnī	4	20	0751	al-Khummānī	4	22
0672	al-Ḥawshī	4	19	0712	al-Khurāsānī	1	19	0752	al-Khumāyjanī	4	10
0673	al-Ḥawṭī	4	5	0713	al-Kharāskānī	4	14	0753	al-Khumkhīsarī	4	20
0674	al-Ḥawfī	4	4	0714	al-Khartankī	4	20	0754	al-Khamrakī	2	20
0675	al-Ḥuwayzī*	4	8	0715	al-Khartīrī	4	15	0755	al-Khimqābādhi	4	19
0676	al-Ḥillāwī	2	8	0716	al-Kharjānī	5	14	0756	al-Khamqārī	4	19
0677	al-Ḥīrī (1)	7	8	0717	al-Kharjirdī	2	19	0757	al-Khumīthanī	4	20
0678	al-Ḥīrī (2)	5	19	0718	al-Kharjūshī	5	19	0758	al-Khunājī	4	1
0679	al-Ḥīzānī	4	7	0719	al-Kharkhānī	4	15	0759	al-Khunāshīrī	7	5
0680	al-Khābūrī	6	7	0720	al-Kharashkatī	2	20	0760	al-Khunāmātī	4	20
0681	al-Khākhsarī	4	20	0721	al-Kharshanī	2	21	0761	al-Khunbūnī	4	20
0682	al-Khārzanjī*	4	19	0722	al-Khartatī	4	19	0762	al-Khandaqī	5	15
0683	al-Khārzanakī*	4	19	0723	al-Khar'ānkathī	4	20	0763	al-Khunālīqī	2	13
0684	al-Khārakī	6	2	0724	al-Khar'ūnī	4	20	0764	al-Khuwārizmī	2	20
0685	al-Khāstī*	2	19	0725	al-Kharaqānī	4	15	0765	al-Khuwārī (1)	2	15
0686	al-Khāshī*	4	19	0726	al-Kharqānī	4	20	0766	al-Khuwārī (2)	4	19
0687	al-Khālbarzanī	4	19	0727	al-Kharaqī	4	19	0767	al-Khawāshī*	4	19
0688	al-Khālīdābādhi	4	19	0728	al-Kharkānī	4	19	0768	al-Khawāfī	1	19
0689	al-Khāniqīnī	4	8	0729	al-Kharkūshī	5	19	0769	al-Khuwāqandī	2	20
0690	al-Khānūqī	2	7	0730	al-Khurramābādhi	4	19	0770	al-Khawajjanī	4	19
0691	al-Khānī	2	14	0731	al-Khurmithānī	4	19	0771	al-Khūjānī (1)	2	19
0692	al-Khāwasī	1	20	0732	al-Kharūrī	4	20	0772	al-Khūjānī (2)	4	3
0693	al-Khāwuṣī	2	20	0733	al-Kharūzanjī	4	19	0773	al-Khawrasafliqī	4	15
0694	al-Khabāqī	4	19	0734	al-Khuraybī	5	8	0774	al-Khawarnaqī (1)	4	19
0695	al-Khabrīnī	4	19	0735	al-Khuzārī	1	20	0775	al-Khawarnaqī (2)	8	8
0696	al-Khabrī	4	10	0736	al-Khuzāndī	4	20	0776	al-Khūrī	4	19
0697	al-Khubūshānī	2	19	0737	al-Khazarī	7	13	0777	al-Khūzānī	4	19
0698	al-Khuttalī (1)	1	20	0738	al-Khathrawānī	4	20	0778	al-Khūziyānī	3	20
0699	al-Khuttalī (2)	4	8	0739	al-Khusrawjirdī	4	19	0779	al-Khūzī (1)	1	9
0700	al-Khutānī	2	21	0740	al-Khusrawshāhī	4	19	0780	al-Khūzī (2)	5	1
0701	al-Khujādī	4	20	0741	al-Khashāwarī	5	19	0781	al-Khūzī (3)	5	14
0702	al-Khujandī	2	20	0742	al-Khushūfaghni	4	20	0782	al-Khawstī*	2	19
0703	al-Khudābādhi	4	20	0743	al-Khushūnanjakathī	4	20	0783	al-Khūshī	4	19
0704	al-Khidāmī	5	19	0744	al-Khushānī	4	3	0784	al-Khūminī	4	15
0705	al-Khudfirānī	4	20	0745	al-Khushminjakathī	4	20	0785	al-Khuwinjanī	4	14
0706	al-Khudīsarī	8	20	0746	al-Khashīnānī	5	14	0786	al-Khuwayyī	2	13

A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
0787	al-Khayābiri*	3	1	0827	al-Darsīnānī	4	19	0867	al-Dūnaqī (1)	4	14
0788	al-Khaybarī*	3	1	0828	al-Darghamī	1	20	0868	al-Dūnaqī (2)	1	14
0789	al-Khaydashtari	4	20	0829	al-Darqazī	5	8	0869	al-Dūlābī	4	15
0790	al-Khayrākhari	4	20	0830	al-Darwāzaqī	4	19	0870	al-Dawīri	4	19
0791	al-Khayrānī	4	5	0831	al-Darijaqī	4	19	0871	al-Duwayrī	7	8
0792	al-Khinī	4	19	0832	al-Dizaqī (1)	4	19	0872	al-Duwīnī	2	13
0793	al-Khaylāmī	2	20	0833	al-Dizaqī (2)	4	19	0873	al-Dihajī	4	14
0794	al-Dājūnī	4	5	0834	al-Dizaqī (3)	4	19	0874	al-Dahrānī	4	1
0795	al-Dārābjirdi (1)*	2	10	0835	al-Dizaqī (4)	4	19	0875	al-Dihistānī	2	15
0796	al-Dārābjirdi (2)*	5	19	0836	al-Dizaqī (5)	4	19	0876	al-Dihshūrī	4	4
0797	al-Dārānī	4	5	0837	al-Dizaqī (6)	4	20	0877	al-Dahakī	4	15
0798	al-Dārazanjī	4	20	0838	al-Dastijirdi (1)	4	19	0878	al-Dilāshī	4	4
0799	al-Dāraquṭnī	5	8	0839	al-Dastijirdi (2)	4	19	0879	al-Dalāyī	2	3
0800	al-Dārakānī	4	19	0840	al-Dastijirdi (3)	4	19	0880	al-Daybulī	2	12
0801	al-Dārakī	4	14	0841	al-Dastijirdi (4)	4	19	0881	al-Dayr'āqūlī*	4	8
0802	al-Dārī (1)	4	19	0842	al-Dastijirdi (5)	4	19	0882	al-Dayrī (1)*	4	8
0803	al-Dārī (2)	7	22	0843	al-Dastuwā'ī	2	9	0883	al-Dayrī (2)*	4	8
0804	al-Dāmānī	4	7	0844	al-Daskarī (1)	4	8	0884	al-Dayzakī	4	20
0805	al-Dāmaghānī	2	15	0845	al-Daskarī (2)	4	8	0885	al-Daylamānī	4	14
0806	al-Dāwadānī	2	8	0846	al-Dashtakī (1)	4	15	0886	al-Daylamī	1	15
0807	al-Dubāwandī*	1	15	0847	al-Dashtakī (2)	4	14	0887	al-Dīmasī	4	20
0808	al-Dībhā'ī	4	8	0848	al-Dashtakī (3)	5	15	0888	al-Dīnārī (1)	4	15
0809	al-Dabarī	4	1	0849	al-Dashtī (1)	4	14	0889	al-Dīnārī (2)	5	8
0810	al-Dubzanī	4	19	0850	al-Dashtī (2)	5	14	0890	al-Dīnamazdānī	4	19
0811	al-Dabūsī	2	20	0851	al-Dafanī	2	1	0891	al-Dīnawarī	2	14
0812	al-Dabīrī	4	19	0852	al-Dalghātānī	4	19	0892	al-Dīwānī	5	19
0813	al-Dabīlī	4	5	0853	al-Dulijānī	2	14	0893	al-Dīwarī	4	19
0814	al-Dathīnī	4	1	0854	al-Damā'ī	4	1	0894	al-Dhakhkatī	2	20
0815	al-Dujākanī	4	20	0855	al-Dimashqī	2	5	0895	al-Dhakhīnawī	4	20
0816	al-Dujaylī	6	8	0856	al-Dimmamī	4	8	0896	al-Dhar'aynī	4	20
0817	al-Dakhfandūnī	4	20	0857	al-Dimyāṭī	2	4	0897	al-Dhimārī	4	1
0818	al-Darābjirdi*	5	19	0858	al-Damīrī	4	4	0898	al-Dhammī	4	20
0819	al-Darbī (1)	7	8	0859	al-Dunbāwandī*	1	15	0899	al-Dhībadwānī	4	20
0820	al-Darbī (2)	7	14	0860	al-Dandānqānī	2	19	0900	al-Dhaymūnī	4	20
0821	al-Darāwardī*	2	10	0861	al-Dawraqī	2	9	0901	al-Rādhānī (1)	4	8
0822	al-Durbīqānī	4	19	0862	al-Dūrī (1)	5	8	0902	al-Rādhānī (2)	4	1
0823	al-Durdā'ī	4	8	0863	al-Dūrī (2)	4	8	0903	al-Rādhakānī	2	19
0824	al-Dirizdihī	4	20	0864	al-Dūrī (3)	7	8	0904	al-Rārānī	4	14
0825	al-Darziwī	4	20	0865	al-Dūrī (4)	5	19	0905	al-Rāzānī	5	14
0826	al-Darzijānī	4	8	0866	al-Dūmī	7	1	0906	al-Rāzī	2	15

A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
0907	al-Rāsī*	2	7	0947	al-Ruṣāfi (2)	2	3	0987	al-Rīwdī	4	20
0908	al-Rāshidī	4	8	0948	al-Ruṣāfi (3)	5	3	0988	al-Rīwadhī	4	19
0909	al-Rāghsarsanī	4	20	0949	al-Ruṣāfi (4)	5	8	0989	al-Rīwarthūnī	4	20
0910	al-Rāghinī	4	20	0950	al-Ruṣāfi (5)	8	8	0990	al-Rīwqānī	4	19
0911	al-Rāfiqī	2	7	0951	al-Ruṣāfi (6)	2	8	0991	al-Rīwandī	1	19
0912	al-Rāmarānī	4	19	0952	al-Raḍrāḍī	7	20	0992	al-Rīwī	5	20
0913	al-Rāmushī	4	20	0953	al-Rafanī	2	5	0993	al-Rayayī	2	3
0914	al-Rāmanī	4	20	0954	al-Rufūnī	4	20	0994	al-Zābī (1)	1	8
0915	al-Rāmahurmuzī	1	9	0955	al-Raḡiqī	5	8	0995	al-Zābī (2)	1	3
0916	al-Rāmīthanī	4	20	0956	al-Raqqī	2	7	0996	al-Zādhakī (1)	4	20
0917	al-Rāwasānī	4	19	0957	al-Rakundī	4	20	0997	al-Zādhakī (2)	4	19
0918	al-Rāwandī (1)	4	14	0958	al-Ramādī (1)	4	1	0998	al-Zāriyānī	4	19
0919	al-Rāwandī (2)	2	7	0959	al-Ramādī (2)	8	5	0999	al-Zārī	4	20
0920	al-Rāwanīrī	4	19	0960	al-Razmānākhi*	4	20	1000	al-Zāgharsarsanī	4	20
0921	al-Rāwanī	2	19	0961	al-Rummānī	3	8	1001	al-Zāghūlī	4	19
0922	al-Rabāḥī	3	3	0962	al-Ramjārī	5	19	1002	al-Zāminī	2	20
0923	al-Rabadhī	4	1	0963	al-Ramlī (1)	2	5	1003	al-Zāmī	2	19
0924	al-Rabinjanī*	2	20	0964	al-Ramlī (2)	5	19	1004	al-Zāwarī	4	20
0925	al-Rajā'ī	7	19	0965	al-Rumaylī	4	5	1005	al-Zāwahī	4	19
0926	al-Raḥbī	2	7	0966	al-Runānī	4	14	1006	al-Zāhī	4	19
0927	al-Rakhānī	4	19	0967	al-Rūbānjāhī	1	19	1007	al-Zabādī	7	3
0928	al-Rukhkhajī	4	8	0968	al-Rūḍhabārī (1)	7	19	1008	al-Zubālī	7	22
0929	al-Rukhshabūdhī	4	20	0969	al-Rūḍhabārī (2)	1	19	1009	al-Zabaḥī	4	15
0930	al-Rakhshī	7	19	0970	al-Rūḍhabārī (3)	1	20	1010	al-Zabaghduwānī	4	20
0931	al-Rakhinawī	4	20	0971	al-Rūḍhrāwarī	2	14	1011	al-Zabūyī	4	19
0932	al-Rikhkhī	1	19	0972	al-Rūḍhadashtī*	4	14	1012	al-Zabīdī	2	1
0933	al-Radhānī	4	19	0973	al-Rūḍhafaghkadī	4	20	1013	al-Zubīlādhānī	4	19
0934	al-Razābādhi	5	19	0974	al-Rūḍhakī	1	20	1014	al-Zujājī	8	4
0935	al-Rizāmī	5	19	0975	al-Rūḍhī	5	15	1015	al-Zarjjaynī	5	19
0936	al-Razjāhī	4	15	0976	al-Rawaqī	4	19	1016	al-Zarakhshī	4	20
0937	al-Razmāzī	4	20	0977	al-Rūmī	1	21	1017	al-Zardī	4	19
0938	al-Razmānākhi*	4	20	0978	al-Rūyānī	2	15	1018	al-Zarazmī	4	19
0939	al-Razīqī (1)	5	19	0979	al-Ruwaydashtī*	4	14	1019	al-Zarqī	4	19
0940	al-Razīqī (2)	4	19	0980	al-Ruhāwī	2	7	1020	al-Zarkarānī	4	20
0941	al-Rastaghfarī	4	20	0981	al-Riyāḥī	5	8	1021	al-Zarmānī	4	20
0942	al-Rustufaghni	4	20	0982	al-Rayyānī*	4	19	1022	al-Zaranjarī	4	20
0943	al-Ras'anī (1)*	2	7	0983	al-Rīkhshanī	4	20	1023	al-Zaranjī	1	18
0944	al-Ras'anī (2)	4	5	0984	al-Rīghdamūnī	4	20	1024	al-Zarandī	2	14
0945	al-Rashīdī	2	4	0985	al-Rīkanzī*	4	19	1025	al-Zarūdīzakī	4	20
0946	al-Ruṣāfi (1)	2	5	0986	al-Rīwdadī	4	20	1026	al-Za'farānī (1)	4	8

A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
1027	al-Za'farānī (2)	4	14	1067	al-Sāsiyānī	5	19	1107	al-Sarwī (1)	2	13
1028	al-Zaghrīmāshī	5	20	1068	al-Sāgharjī*	4	20	1108	al-Sarwī (2)	1	1
1029	al-Zaghandānī	4	19	1069	al-Sāfardarī	4	20	1109	al-Surinjānī	4	14
1030	al-Zakānī	4	20	1070	al-Sākabadyāzawī	4	20	1110	al-Sirraynī	2	1
1031	al-Zamakhsharī	4	20	1071	al-Sālahīnī*	4	8	1111	al-Surri	4	15
1032	al-Zamzamī	7	1	1072	al-Sāmarri*	2	8	1112	al-Sughdī*	1	20
1033	al-Zumluqī	4	20	1073	al-Sānjanī	4	20	1113	al-Sifālī	4	1
1034	al-Zamlakānī (1)	4	5	1074	al-Sānji	4	19	1114	al-Sufrādānī	4	20
1035	al-Zamlakānī (2)	4	19	1075	al-Sānqānī*	4	19	1115	al-Safarmartī	4	7
1036	al-Zammī	2	19	1076	al-Sānuwājirdī	4	19	1116	al-Saftī	4	4
1037	al-Zanbī*	4	5	1077	al-Sāwkānī	4	20	1117	al-Sifyānī	4	19
1038	al-Zanjānī	2	14	1078	al-Sāwī	2	14	1118	al-Sakānī	4	20
1039	al-Zanjī	1	21	1079	al-Sibārī*	4	20	1119	al-Sakbiyānī	4	20
1040	al-Zandakhānī	4	19	1080	al-Sabtī	2	3	1120	al-Sikijkathī	4	20
1041	al-Zandarimithānī	4	20	1081	al-Subadhmūnī	4	20	1121	al-Sikshī	5	19
1042	al-Zandarūdī (1)	4	8	1082	al-Subīdhghukī	4	20	1122	al-Sikilkandī	2	19
1043	al-Zandarūdī (2)	6	14	1083	al-Sabī'ī	5	8	1123	al-Sukandānī	4	19
1044	al-Zandanayā'ī	4	20	1084	al-Sabīrī*	4	20	1124	al-Saltīsī	4	4
1045	al-Zandānī*	4	20	1085	al-Sibnī	4	5	1125	al-Silqī	5	8
1046	al-Zandī*	4	20	1086	al-Sutifaghni	4	20	1126	al-Salamāsī	2	13
1047	al-Zandawardī	1	8	1087	al-Sutikanī	4	20	1127	al-Salmānānī	4	19
1048	al-Zuwālqanjī	5	19	1088	al-Sijārī*	4	20	1128	al-Salamsīnī	4	7
1049	al-Zūrābadhī (1)	1	19	1089	al-Sijazī*	2	18	1129	al-Salmuqānī	4	19
1050	al-Zūrābadhī (2)	4	19	1090	al-Sijistānī*	2	18	1130	al-Salamī	4	5
1051	al-Zawzanī	2	19	1091	al-Sijillīnī	4	5	1131	al-Sulaymānābādhi	4	15
1052	al-Zūshī	4	20	1092	al-Shāhūlī	4	1	1132	al-Salīmī	5	8
1053	al-Zūlahī	4	19	1093	al-Sakhawī	4	4	1133	al-Simmarī	2	8
1054	al-Ziyādābādhi	4	10	1094	al-Sadiwarī	4	19	1134	al-Simistā'ī	4	4
1055	al-Zaybī*	4	5	1095	al-Suddī	7	1	1135	al-Simanānī (1)	2	15
1056	al-Zaydānī	7	8	1096	al-Sarāqūsī	2	5	1136	al-Simanānī (2)	4	19
1057	al-Zaydāwanī	4	9	1097	al-Sarkhasī	2	19	1137	al-Siminjānī	2	19
1058	al-Zaydī	4	8	1098	al-Surkhakatī	2	20	1138	al-Simnakī	2	15
1059	al-Zīqī	5	19	1099	al-Surkhakī	4	19	1139	al-Samījanī	4	20
1060	al-Zīkūnī	4	20	1100	al-Sardarī	4	20	1140	al-Sumayramī	2	14
1061	al-Sābātī (1)	2	20	1101	al-Surfuqānī	4	19	1141	al-Sumaysātī	2	5
1062	al-Sābātī (2)	4	8	1102	al-Saraqustī	2	3	1142	al-Sanājī	4	5
1063	al-Sābūrī	2	10	1103	al-Sarkī	4	19	1143	al-Sunbulānī	5	14
1064	al-Sārakūnī	4	20	1104	al-Surmārī	4	20	1144	al-Sinjārī	2	7
1065	al-Sārī*	2	15	1105	al-Sarūjī	2	7	1145	al-Sanjānī	4	19
1066	al-Sāsajirdī	4	19	1106	al-Sarawī*	2	15	1146	al-Sanjabastī	7	19

A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
1147	al-Sanjadizaki*	5	20	1187	al-Sinizī	4	9	1227	al-Sharafi (1)	4	4
1148	al-Sanjufinī	4	20	1188	al-Shābjani	4	20	1228	al-Sharafi (2)	4	3
1149	al-Sanjuwardī	5	19	1189	al-Shābarābādhi	4	19	1229	al-Sharqī (1)	5	8
1150	al-Sinji*	4	19	1190	al-Shābrinjī	4	19	1230	al-Sharqī (2)	7	19
1151	al-Sunhi	5	1	1191	al-Shābūrtazī	4	19	1231	al-Sharmaghūlī	4	19
1152	al-Sindiwānī	4	8	1192	al-Shābuhārī	4	19	1232	al-Sharmaqānī	2	19
1153	al-Sindī	2	12	1193	Shādhābādhi	7	19	1233	al-Sharwānī	2	13
1154	al-Sankabāthi	4	20	1194	al-Shādhkūhī	1	15	1234	al-Shazūnī*	7	3
1155	al-Sankadizaki*	4	20	1195	al-Shādhmānī	4	19	1235	al-Shushshī	5	15
1156	al-Sinnī (1)	4	8	1196	al-Shādhyaḵhī (1)	7	19	1236	al-Shaṭawī	8	4
1157	al-Sinnī (2)	4	15	1197	al-Shādhyaḵhī (2)	4	19	1237	al-Shaṭṭī (1)	7	8
1158	al-Sinnī (3)	7	7	1198	al-Shārakī	2	19	1238	al-Shaṭṭī (2)	7	22
1159	al-Suwādī	4	20	1199	al-Shāshī	2	20	1239	al-Sha'irī	5	8
1160	al-Suwāriqī	4	1	1200	al-Shāfsaqī	4	19	1240	al-Shaghbi	6	1
1161	al-Sūbakhī	4	20	1201	al-Shālūsī	4	15	1241	al-Shaqqānī	8	22
1162	al-Sūtkhanī	4	20	1202	al-Shālī	4	19	1242	al-Shiqsī	4	1
1163	al-Sūdhānī	4	14	1203	al-Shāmātī (1)	1	19	1243	al-Shaqūrī	1	3
1164	al-Sūdharjanī	4	14	1204	al-Shāmātī (2)	4	11	1244	al-Shiqqī	4	19
1165	al-Sūrābī	4	15	1205	al-Shāmūkhī	4	8	1245	al-Shikānī	4	20
1166	al-Sūriyānī	4	19	1206	al-Shāmī (1)	1	5	1246	al-Shikistānī	4	20
1167	al-Sūrī	7	8	1207	al-Shāmī (2)	7	20	1247	al-Shakalānī	4	19
1168	al-Sawsaqānī	4	19	1208	al-Shāwānī	4	19	1248	al-Shaljikathī	2	20
1169	al-Sawsanjirdī	4	8	1209	al-Shāwkharānī	4	20	1249	al-Shaljī	4	20
1170	al-Sūsī (1)	2	9	1210	al-Shāwshābādhi	4	19	1250	al-Shilhī	4	8
1171	al-Sūsī (2)	2	3	1211	al-Shāwgharī	1	20	1251	al-Shammāsī (1)	7	8
1172	al-Suwaydā'ī	4	5	1212	al-Shāwkatī	2	20	1252	al-Shammāsī (2)	5	8
1173	al-Suwayqī	7	19	1213	al-Shāhanbarī	5	19	1253	al-Shamtanānī	4	3
1174	al-Suhrijī	4	15	1214	al-Shabābī	1	1	1254	al-Shimshāṭī	2	7
1175	al-Suhrawardī	2	14	1215	al-Shibāmī	2	1	1255	al-Shamidizaki	4	20
1176	al-Silāhī	7	8	1216	al-Shibli	4	20	1256	al-Shamirānī	4	19
1177	al-Salāmī*	2	8	1217	al-Shajarī	4	1	1257	al-Shamanī	4	15
1178	al-Siyāzī	4	20	1218	al-Shiḥrī	8	1	1258	al-Shumikānī	5	14
1179	al-Sībī	4	8	1219	al-Shakhākhī	4	20	1259	al-Shamihānī	4	19
1180	al-Sirāfi	2	10	1220	al-Shadhā'ī	4	8	1260	al-Shinābādhi	4	19
1181	al-Sirjanī	2	11	1221	al-Shadhūnī*	2	3	1261	al-Shawwālī	4	19
1182	al-Sisamrābādhi	4	19	1222	al-Shadhwani*	1	3	1262	al-Shūkhnākī	4	20
1183	al-Siqadhanjī	4	19	1223	al-Sharjī	7	1	1263	al-Shūrabānī	4	20
1184	al-Saylahīnī*	4	8	1224	al-Sharghī	4	20	1264	al-Shawkānī	2	19
1185	al-Sinānī	4	19	1225	al-Sharghiyānī	5	20	1265	al-Shūmānī	2	20
1186	al-Sinī	4	14	1226	al-Sharafdanī	4	20	1266	al-Shūnizī	7	8

A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
1267	al-Shahrüzürî	2	14	1307	al-Şaghānî*	1	20	1347	al-Ṭabarî (2)*	2	5
1268	al-Shahrastānî	2	19	1308	al-Şughdî*	1	20	1348	al-Ṭabasî	2	19
1269	al-Shulāthāyî	4	8	1309	al-Şaqalî	6	6	1349	al-Ṭubunnî	2	3
1270	al-Shulānjirdî	4	19	1310	al-Şilhî	2	8	1350	al-Ṭahāwî	4	4
1271	al-Shiyāyî	4	20	1311	al-Şan'ānî (1)	2	1	1351	al-Ṭakhārustānî*	1	19
1272	al-Shijî	4	19	1312	al-Şan'ānî (2)	4	5	1352	al-Ṭakhrūdihî	4	19
1273	al-Shihî	4	5	1313	al-Şūrānî (1)	4	1	1353	al-Ṭakhshî	4	19
1274	al-Shirāzî	2	10	1314	al-Şūrānî (2)	2	8	1354	al-Ṭarāzî (1)	2	20
1275	al-Shirāzî	4	19	1315	al-Şūrî	2	5	1355	al-Ṭarāzî (2)	5	14
1276	al-Shirghāwashūnî	4	20	1316	al-Şulî	2	13	1356	al-Ṭarkhābādihî	4	15
1277	al-Shirakathî	4	20	1317	al-Şunākhi	4	20	1357	al-Ṭarasūsî	2	5
1278	al-Shirnakhshirî	4	19	1318	al-Şaydānî*	2	5	1358	al-Ṭartūsî	2	5
1279	al-Shirawānî	4	20	1319	al-Şaydāwî*	2	5	1359	al-Ṭurtūshî	2	3
1280	al-Shayzarî	2	5	1320	al-Şaymarî (1)	6	8	1360	al-Ṭarqî	4	14
1281	al-Shayshaqî	4	20	1321	al-Şaymarî (2)	2	14	1361	al-Ṭurwākhi	4	20
1282	al-Shaylamānî	2	15	1322	al-Şinî (1)	1	21	1362	al-Turaythithî	1	19
1283	al-Şābarî	5	19	1323	al-Şinî (2)	2	8	1363	al-Ṭaghāmî	4	20
1284	al-Şāghānî (1)	4	19	1324	al-Dibābî	5	8	1364	al-Ṭulayṭilî	2	3
1285	al-Şāghānî (2)*	1	20	1325	al-Duba'î	5	8	1365	al-Ṭallî	4	5
1286	al-Şāgharjî*	4	20	1326	al-Dabbî	4	1	1366	al-Ṭamisî	4	15
1287	al-Şāqirî	4	4	1327	al-Dirāsî	4	1	1367	al-Ṭunbudhî	4	4
1288	al-Şālḥānî	5	14	1328	al-Dafādî'î	5	8	1368	al-Ṭunbî	7	1
1289	al-Şālqānî	4	19	1329	al-Dumayrî	4	5	1369	al-Ṭanjî	2	3
1290	al-Şānqānî*	4	19	1330	al-Ṭabarānî*	2	19	1370	al-Ṭanzî (1)	4	13
1291	al-Şāyirî	4	1	1331	al-Ṭābaqî	5	8	1371	al-Ṭanzî (2)	5	8
1292	al-Şāyighî	5	20	1332	al-Ṭāḥî	5	8	1372	al-Ṭawāwisî	4	20
1293	al-Şubāriḥî	4	3	1333	al-Ṭādhî	4	14	1373	al-Ṭūbî	7	3
1294	al-Şakhrābādihî	4	19	1334	al-Ṭārābî	4	20	1374	al-Ṭūrīnî	4	15
1295	al-Şudārî	7	1	1335	al-Ṭāsbandî	4	14	1375	al-Ṭūsānî	4	19
1296	al-Şadarî	4	5	1336	al-Ṭālqānî (1)	2	19	1376	al-Ṭusanî	4	20
1297	al-Şadaqî	5	19	1337	al-Ṭālqānî (2)	1	14	1377	al-Ṭūsî	2	19
1298	al-Şirārî	7	1	1338	al-Ṭāmadhî	4	14	1378	al-Ṭihrānî (1)	4	14
1299	al-Şurkhiyānî	4	19	1339	al-Ṭāhirî	5	8	1379	al-Ṭihrānî (2)	4	15
1300	al-Şarşarî	4	8	1340	al-Ṭāyifi	2	1	1380	al-Ṭuhurmusî	4	4
1301	al-Şarafandî	4	5	1341	al-Ṭāykānî	2	19	1381	al-Ṭibî	2	9
1302	al-Şarminjīnî	1	20	1342	al-Ṭibāyî	4	1	1382	al-Ṭirāyî	4	14
1303	al-Şarīfinî (1)	4	8	1343	al-Ṭabarānî (1)*	2	5	1383	al-Ṭirî	4	5
1304	al-Şarīfinî (2)	4	8	1344	al-Ṭabarānî (2)*	2	19	1384	al-Ṭaysafūnî	4	19
1305	al-Şa'dî	2	1	1345	al-Ṭabarakî	7	15	1385	al-Ṭayfūrî	7	8
1306	al-Şa'idî	1	4	1346	al-Ṭabarî (1)	1	15	1386	al-Ṭinî	7	3

A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
1387	al-Zafarī	5	8	1427	al-'Ukbarī	2	8	1467	al-Ghūrī	1	19
1388	al-Zīhrānī	4	1	1428	al-'Akkī*	2	5	1468	al-Ghūzamī	1	19
1389	al-Ẓayqī	7	4	1429	al-'Alaqī	4	19	1469	al-Ghūṭī	7	5
1390	al-'Āqūlī*	2	8	1430	al-'Umānī	2	1	1470	al-Ghūlqānī	4	19
1391	al-'Ānī	2	7	1431	al-'Ammānī	2	5	1471	al-Ghīshatī	4	20
1392	al-'Abbādānī	2	2	1432	al-'Imrānī	4	7	1472	al-Ghayfī	4	4
1393	al-'Abbādī*	4	19	1433	al-'Awaqī	5	8	1473	al-Fābijānī	4	14
1394	al-'Abdānī*	4	19	1434	al-'Alāyī	5	19	1474	al-Fābizānī	4	14
1395	al-'Abdalī	4	8	1435	al-'Ayn zarbī	2	5	1475	al-Fādhajānī	4	14
1396	al-'Abartāyī	4	8	1436	al-'Aynūnī	4	5	1476	al-Fārābī*	2	20
1397	al-'Attābī (1)	5	8	1437	al-'Aynī	2	8	1477	al-Fārānī (1)	6	1
1398	al-'Attābī (2)	5	22	1438	al-Ghāṭfarī	5	20	1478	al-Fārānī (2)	4	20
1399	al-'Atharī	2	1	1439	al-Ghūjdawānī	4	20	1479	al-Fārizī	5	20
1400	al-'Athrī	2	1	1440	al-Ghadhānī	4	20	1480	al-Fārjī	5	20
1401	al-'Ajjasī	4	5	1441	al-Ghudhāwadhī	5	20	1481	al-Fārisjīnī	8	14
1402	al-'Adanī	2	1	1442	al-Ghudhashfardarī	4	20	1482	al-Fārisī	1	10
1403	al-'Adawī	5	8	1443	al-Gharabī	5	8	1483	al-Fārfānī	4	14
1404	al-'Irāqī	1	8	1444	al-Ghardiyānī	4	20	1484	al-Fāriqī*	2	13
1405	al-'Arjī	7	1	1445	al-Gharqī*	4	19	1485	al-Fārmadhī	4	19
1406	al-'Arzamī*	7	8	1446	al-Ghurminawī	8	20	1486	al-Fārūzī	4	19
1407	al-'Urḍī	1	5	1447	al-Gharnāṭī	2	3	1487	al-Fārūyī (1)	5	19
1408	al-'Arafī	8	1	1448	al-Ghazaqī (1)*	4	19	1488	al-Fārūyī (2)	4	20
1409	al-'Irqī	2	5	1449	al-Ghazaqī (2)	4	20	1489	al-Fārayābī*	2	19
1410	al-'Uranī	6	1	1450	al-Ghaznawī	2	19	1490	al-Fāzī	4	19
1411	al-'Azāzī	7	5	1451	al-Ghaznayānī	4	20	1491	al-Fāsi	2	3
1412	al-'Azrī	5	19	1452	al-Ghazwānī	5	19	1492	al-Fāshānī (1)	4	19
1413	al-'Asqalānī (1)	2	5	1453	al-Ghazīnizī	4	20	1493	al-Fāshānī (2)*	4	19
1414	al-'Asqalānī (2)	5	19	1454	al-Ghazzī	2	5	1494	al-Fāshūqī	4	20
1415	al-'Askarī (1)	2	9	1455	al-Ghushdānī	4	20	1495	al-Fāghī	4	20
1416	al-'Askarī (2)	8	4	1456	al-Ghashīdī	4	20	1496	al-Fālī	2	10
1417	al-'Askarī (3)*	2	8	1457	al-Ghultānī	4	19	1497	al-Fāmīnī	4	20
1418	al-'Askarī (4)	8	8	1458	al-Ghannājī	2	20	1498	al-Fāmī (1)	4	8
1419	al-'Aṭashī	7	8	1459	al-Ghinādūstī*	4	19	1499	al-Fāmī (2)	2	5
1420	al-'Aqabī (1)	7	1	1460	al-Ghunjīrī	4	20	1500	al-Fubbī	7	8
1421	al-'Aqabī (2)	7	8	1461	al-Ghandābī	5	20	1501	al-Fihlī	7	5
1422	al-'Aqarqūfī	4	8	1462	al-Ghandajānī	2	10	1502	al-Fadakī	4	1
1423	al-'Aqarī	4	5	1463	al-Ghandarūdhi	4	19	1503	al-Farābī	4	20
1424	al-'Aqrī	4	8	1464	al-Ghūbdīnī	4	20	1504	al-Furātī	6	22
1425	al-'Uqfānī	7	1	1465	al-Ghūrajki	1	20	1505	al-Farādīsī	7	5
1426	al-'Akkāwī*	2	5	1466	al-Ghūrashkī	4	20	1506	al-Furāwī	2	19

A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
1507	al-Furāhinānī	4	19	1547	al-Faghīdizī	5	20	1587	al-Qārizī*	4	19
1508	al-Farabrī	2	20	1548	al-Faghīṭūsīnī	4	20	1588	al-Qāsānī*	2	14
1509	al-Farjā'ī	4	20	1549	al-Falkhārī	4	19	1589	al-Qāshī*	2	14
1510	al-Furjī	4	22	1550	al-Filastīnī	1	5	1590	al-Qālī	4	13
1511	al-Farakhshī*	4	20	1551	al-Filfilānī	4	14	1591	al-Qāyīnī	2	19
1512	al-Farkhūdzīzajī	4	20	1552	al-Filaqī	4	19	1592	al-Qibābī (1)	5	19
1513	al-Fardadī	4	20	1553	al-Falaqī	4	19	1593	al-Qibābī (2)	7	20
1514	al-Farzāmīthānī	5	20	1554	al-Falkī	4	19	1594	al-Qubādhiyānī	1	20
1515	al-Fursābādhi	4	19	1555	al-Falayī	4	19	1595	al-Qubāwī	2	20
1516	al-Firsānī	4	14	1556	al-Funjukānī	4	19	1596	al-Qubā'ī	7	1
1517	al-Farsānī	4	3	1557	al-Fanjukirdī	4	19	1597	al-Qubriyānī	4	3
1518	al-Farghānī (1)	1	20	1558	al-Fandūrajī	4	19	1598	al-Qubrusī	6	6
1519	al-Farghānī (2)	4	10	1559	al-Fundīnī	4	19	1599	al-Qudaydī	7	1
1520	al-Furghulizī	4	3	1560	al-Fankadī	4	20	1600	al-Qudaysī	1	8
1521	al-Farghūlī	4	15	1561	al-Fanakī	4	20	1601	al-Qarātī	2	3
1522	al-Farakī	4	14	1562	al-Fannīnī	4	19	1602	al-Qarāfī	5	4
1523	al-Firkī	7	8	1563	al-Fūdhānī	4	14	1603	al-Qarattā'ī	4	1
1524	al-Faramāwī*	2	4	1564	al-Fūrārdī	4	15	1604	al-Qurjanī	4	15
1525	al-Faramī*	2	4	1565	al-Fūrfārī	4	20	1605	al-Qarjī	1	15
1526	al-Farnabādhi	4	19	1566	al-Fūrī	4	19	1606	al-Qurjī	4	15
1527	al-Faranjī	7	21	1567	al-Fawzī	4	5	1607	al-Qurdūsī	5	8
1528	al-Farandābādhi	4	19	1568	al-Fūshanjī*	2	19	1608	al-Qurṭubī	2	3
1529	al-Farankadī	4	20	1569	al-Fūkirdī	4	15	1609	al-Qarqasānī	2	7
1530	al-Farnīfathānī	4	20	1570	al-Fawwī	2	4	1610	al-Qurqūbī	2	9
1531	al-Farwājānī	4	19	1571	al-Fūwī	8	8	1611	al-Qirmīsīnī	2	14
1532	al-Farwānī	2	19	1572	al-Fuyādhsūnī	4	20	1612	al-Qaranjūlī	4	7
1533	al-Farhādhjirdī (1)	4	19	1573	al-Fījakathī	4	20	1613	al-Qarnī (1)	7	1
1534	al-Farhādhjirdī (2)	4	19	1574	al-Faydī	3	1	1614	al-Qarnī (2)	4	8
1535	al-Firyābī*	2	19	1575	al-Firūzābādhi (1)	2	10	1615	al-Qarnī (3)	7	22
1536	al-Firyānānī	4	19	1576	al-Firūzābādhi (2)	4	19	1616	al-Qarawī*	2	3
1537	al-Farīzanī	4	19	1577	al-Firūznakhjirī	4	19	1617	al-Qarīnaynī	2	19
1538	al-Firrīshī	2	3	1578	al-Firūzī	4	5	1618	al-Quzdārī*	1	12
1539	al-Fuzzī	5	19	1579	al-Fīrī	2	3	1619	al-Quzghundī	4	20
1540	al-Fuṣṭāṭī	2	4	1580	al-Fīnī	4	14	1620	al-Qazwīnī	2	14
1541	al-Fīsinjānī	2	10	1581	al-Fayyūmī	2	4	1621	al-Quṣṭānī	4	15
1542	al-Fasawī*	2	10	1582	al-Fayyī	4	20	1622	al-Qaṣṭalī	7	5
1543	al-Fashnī	4	20	1583	al-Qābīsī	2	3	1623	al-Quṣṭantīnī	2	21
1544	al-Faghāndīzī	4	20	1584	al-Qābūsī	7	22	1624	al-Qasmalī	5	8
1545	al-Faghdirī	4	20	1585	al-Qādisī (1)	7	8	1625	al-Qaṣṣārī	5	19
1546	al-Faghḍīnī	4	20	1586	al-Qādisī (2)	4	19	1626	al-Quṣḍārī*	1	12

A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
1627	al-Qaṣrānī	3	15	1667	al-Kādhi	4	8	1707	al-Kirkintī	4	3
1628	al-Quṭābī	4	4	1668	al-Kārzani	4	20	1708	al-Kirmānī (1)	1	11
1629	al-Quṭānqānī	4	19	1669	al-Kārizyāti	2	10	1709	al-Kirmānī (2)	5	19
1630	al-Quṭrubulī	4	8	1670	al-Kārazinī	2	10	1710	al-Karmujinī	4	20
1631	al-Quṭuftī	5	8	1671	al-Kārizi*	4	19	1711	al-Karmīnī	2	20
1632	al-Qaṭawānī (1)	7	8	1672	al-Kārī	4	14	1712	al-Karwānī (1)	4	5
1633	al-Qaṭawānī (2)	4	20	1673	al-Kāzrūnī	2	10	1713	al-Karwānī (2)	4	20
1634	al-Qaṭūṭī*	5	8	1674	al-Kāzaqī	4	19	1714	al-Karūkhī	2	19
1635	al-Qaṭūṭāyī*	4	8	1675	al-Kāsānī	2	20	1715	al-Kurrīnī	4	19
1636	al-Qaṭīfī	2	1	1676	al-Kāsakānī	4	10	1716	al-Kasādānī	4	20
1637	al-Qafṣī	2	3	1677	al-Kāsānī	4	20	1717	al-Kasbawī	4	20
1638	al-Qufṣī	4	8	1678	al-Kāshgharī*	2	21	1718	al-Kaskarī	4	8
1639	al-Qalzumī	2	2	1679	al-Kākānī	4	20	1719	al-Kissī*	2	20
1640	al-Qala'ī	2	22	1680	al-Kālīfī	3	20	1720	al-Kushānī	2	20
1641	al-Qalandūshī*	4	19	1681	al-Kāmdadī	4	20	1721	al-Kashfulī (1)	4	8
1642	al-Qallūhī	4	8	1682	al-Kāwdānī	4	15	1722	al-Kashfulī (2)	4	15
1643	al-Qamrāṭī	2	3	1683	al-Kāwardānī	4	15	1723	al-Kushmihānī	4	19
1644	al-Qumrī	2	4	1684	al-Kāyashkanī	4	20	1724	al-Kashwarī	4	1
1645	al-Qimmanī	4	4	1685	al-Kabshī	7	8	1725	al-Kashshī (1)	4	15
1646	al-Qummī	2	14	1686	al-Kabindawī	4	20	1726	al-Kashshī (2)*	4	20
1647	al-Qanādirī	5	14	1687	al-Kabūdhanjakathi	2	20	1727	al-Kafarbatnāyī	4	5
1648	al-Qanārizī	4	19	1688	al-Kabūdhi	4	20	1728	al-Kafartakīsī	4	5
1649	al-Qandishtānī	4	19	1689	al-Kabirī	4	20	1729	al-Kafartūthī	4	5
1650	al-Qinnasrīnī*	2	5	1690	al-Kubaysī	2	7	1730	al-Kafarjaddī	4	7
1651	al-Qinnasrī*	2	5	1691	al-Kaththawī	4	20	1731	al-Kafartābī	2	5
1652	al-Qunni	4	22	1692	al-Kaththī	4	20	1732	al-Kafaryī	4	5
1653	al-Qūrusī	4	5	1693	al-Kaḥūnī	4	22	1733	al-Kafsīsawānī	4	20
1654	al-Qūrīnī	2	7	1694	al-Kadānī	4	22	1734	al-Kufīnī	4	20
1655	al-Qūṣī	2	4	1695	al-Kadhrāyī	4	1	1735	al-Kulkhabāqānī	4	19
1656	al-Qūmisī	1	15	1696	al-Karājakī	4	8	1736	al-Kulakhtujānī	4	19
1657	al-Qūhiyārī*	4	15	1697	al-Karrānī	5	14	1737	al-Kalwādhānī	4	8
1658	al-Quhustānī	1	19	1698	al-Karajī	2	14	1738	al-Kulīnī	4	15
1659	al-Qayrawānī*	2	3	1699	al-Kurjī	1	21	1739	Kamārī	4	20
1660	al-Qaysarānī	2	5	1700	al-Karkhī (1)	8	8	1740	al-Kamarjī	4	20
1661	al-Qaysī	4	4	1701	al-Karkhī (2)	5	8	1741	al-Kamardī	4	20
1662	al-Qaynānī	4	19	1702	al-Karkhī (3)	4	8	1742	al-Kamarī	4	20
1663	al-Kābulī	1	19	1703	al-Karkhī (4)	8	8	1743	al-Kamsānī	4	19
1664	al-Kājārī	4	20	1704	al-Karkhī (5)	7	8	1744	al-Kanārakī	5	18
1665	al-Kājgharī*	2	21	1705	al-Kurdī	4	10	1745	al-Kunāsī	5	8
1666	al-Kākhushṭuwānī	4	20	1706	al-Kurkānjī	2	20	1746	al-Kanjarūdhi*	4	19

A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
1747	al-Kanjukānī	4	19	1787	al-Lunbānī	5	14	1827	al-Māymarghī (2)	7	20
1748	al-Kundāyijī	4	14	1788	al-Lūbiyābādhi	5	14	1828	al-Māymarghī (3)	4	20
1749	al-Kundurānī	4	19	1789	al-Lūbī	2	4	1829	al-Māyini	2	10
1750	al-Kundurī (1)	4	14	1790	al-Lūrqi*	2	3	1830	al-Mubārakī (1)	2	8
1751	al-Kundurī (2)	4	19	1791	al-Lūrī	6	9	1831	al-Mubārakī (2)	6	8
1752	al-Kandasarwānī	4	20	1792	al-Lawzī	5	8	1832	al-Mattūthī	2	9
1753	al-Kandukīnī	4	20	1793	al-Lūkārī	4	19	1833	al-Majubsatī	4	20
1754	al-Kundulānī	4	14	1794	al-Lawhūwri	2	12	1834	al-Majubsī	4	20
1755	al-Kunudikathī	4	20	1795	al-Limūski	4	15	1835	al-Majdābādhi	4	14
1756	al-Kundī	4	20	1796	al-Līnī*	4	19	1836	al-Mujduwānī	4	20
1757	al-Kanwanī	5	20	1797	al-Mābirsāmī	4	19	1837	al-Mijdūnī	4	20
1758	al-Kuwārī	4	10	1798	al-Māturitī	5	20	1838	al-Majūsī	5	8
1759	al-Kūrānī	4	19	1799	al-Mājarmī	4	20	1839	al-Maḥallī	2	4
1760	al-Kūfanī	2	19	1800	al-Māhūzī	4	5	1840	al-Muḥammadābādhi	5	19
1761	al-Kūfiyādhqānī	4	19	1801	al-Mājandanī	4	20	1841	al-Muḥawwalī (1)	4	8
1762	al-Kūfī	2	8	1802	al-Mākhuwānī	4	19	1842	al-Muḥawwalī (2)	7	8
1763	al-Kuwalī	5	10	1803	al-Mākhī	5	20	1843	al-Makhbazī	7	8
1764	al-Kūmulābādhi	4	14	1804	al-Mādarā'i	1	8	1844	al-Mukharrimī	5	8
1765	al-Kawinjānī	4	10	1805	al-Mārabānī	4	14	1845	al-Madā'inī	2	8
1766	al-Kūhiyārī*	4	15	1806	al-Ma'ribī	1	1	1846	al-Madūyī	4	19
1767	al-Kalābādhi (1)	5	20	1807	al-Māridīnī	2	7	1847	al-Mudyānkathī	4	20
1768	al-Kalābādhi (2)	5	19	1808	al-Māristānī	7	8	1848	al-Madīnī*	2	1
1769	al-Kulābādhi*	5	19	1809	al-Mārishkī	4	19	1849	al-Madhārī	4	8
1770	al-Kulāshkirdī	4	19	1810	al-Mārimulī	4	19	1850	al-Midhyāmajkathī	4	20
1771	al-Kalā'i	7	8	1811	al-Māzulī	4	19	1851	al-Mudhyānkani	4	20
1772	al-Kaykhārānī	4	1	1812	al-Māstinī	4	20	1852	al-Marāghī	2	13
1773	al-Kizdābādhi	4	19	1813	al-Māsakānī	2	12	1853	al-Murāqī	2	3
1774	al-Kishī	6	2	1814	al-Māsūrābādhi	4	15	1854	al-Murrānī	7	5
1775	al-Labbādī	5	20	1815	al-Māqalāṣānī	4	15	1855	al-Mirbadī	7	8
1776	al-Labashmūnī	4	3	1816	al-Mākisinī	2	7	1856	al-Murabba'i	7	20
1777	al-Labirī	2	3	1817	al-Māliqī	2	3	1857	al-Marjī	4	14
1778	al-Lajūnī	2	5	1818	al-Mālikī	4	8	1858	al-Murzibnī	4	20
1779	al-Laḥjī	4	1	1819	al-Mālinī (1)	4	19	1859	al-Marsī (1)	4	1
1780	al-Luddī	7	5	1820	al-Mālinī (2)	4	19	1860	al-Marsī (2)*	2	3
1781	al-Lurqi*	3	3	1821	al-Māmṭirī	2	15	1861	al-Mursī*	2	3
1782	al-Lurri	1	14	1822	al-Mānqānī	5	19	1862	al-Mar'ashī	2	5
1783	al-Laftuwānī	4	14	1823	al-Māhiyābādhi	5	19	1863	al-Marghabānī	4	20
1784	al-Lakzī	2	21	1824	al-Māhiyānī	4	19	1864	al-Marghabūnī	4	20
1785	al-Lukkī	2	3	1825	al-Mā'iqī	4	19	1865	al-Marghinānī	2	20
1786	al-Lamghānī	1	19	1826	al-Māymarghī (1)	4	20	1866	al-Marandī (1)	2	13

A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
1867	al-Marandī (2)	2	3	1907	al-Mughāmī	2	3	1947	al-Mihraqānī	4	15
1868	al-Marwa-al-rūdhi	2	19	1908	al-Maghribī	1	3	1948	al-Mihrawānī	1	14
1869	al-Marwatī	4	1	1909	al-Mughkānī	4	20	1949	al-Mihrijānī (1)	4	19
1870	al-Marwazī (1)	2	19	1910	al-Mughnānī	4	19	1950	al-Mihrijānī (2)	4	10
1871	al-Marwazī (2)	5	8	1911	al-Mughūnī	4	19	1951	al-Mihrijimīnī	4	15
1872	al-Marawī	2	1	1912	al-Muqātīlī	5	20	1952	al-Mahfīrūzī	4	10
1873	al-Marīsī	4	4	1913	al-Maqdisī	2	5	1953	al-Mayyāfariqī*	2	13
1874	al-Murīnī	4	19	1914	al-Maqaddī	3	5	1954	al-Mayānaji (1)	7	5
1875	al-Marri	2	3	1915	al-Muqrā'i	4	5	1955	al-Mayānaji (2)	8	13
1876	al-Muzāḥimī	4	7	1916	al-Miqlāshī	4	15	1956	al-Maybudhī	2	10
1877	al-Mazrafi	4	8	1917	al-Mukrānī	2	12	1957	al-Mayurqī	6	6
1878	al-Mazrankanī	4	20	1918	al-Makkī	2	1	1958	al-Mirmāhānī	4	19
1879	al-Muznūyī	4	20	1919	al-Mulbarānī	4	19	1959	al-Maysānī	2	8
1880	al-Muznī	4	20	1920	al-Mulḥamī	7	8	1960	al-Mishjānī	8	19
1881	al-Muzanī (1)	5	8	1921	al-Malaṭī	2	5	1961	al-Mishaqī	4	15
1882	al-Muzanī (2)	4	20	1922	al-Muljukānī	4	19	1962	al-Mīghanī	4	20
1883	al-Mazinānī	2	19	1923	al-Milanjī	4	14	1963	al-Mīghī	4	20
1884	al-Mizzī	4	5	1924	al-Malījī	4	4	1964	al-Mīhanī (1)	4	19
1885	al-Mastinānī	4	19	1925	al-Mumsī	4	3	1965	al-Mīhanī (2)	4	19
1886	al-Muslī	5	8	1926	al-Manāshikī	5	19	1966	al-Milāqānī	4	19
1887	al-Masmi'i	5	8	1927	al-Manbijī	2	5	1967	al-Nābulusī	2	5
1888	al-Misnānī	4	20	1928	al-Manjānī	4	14	1968	al-Nātilī	2	15
1889	al-Masūsī	4	19	1929	al-Manjūrānī	4	19	1969	al-Nāranābādhi	4	19
1890	al-Mashānī	4	8	1930	al-Manṣūrī	2	12	1970	al-Nāsī	4	19
1891	al-Mashtalī	4	14	1931	al-Manwāthī	4	5	1971	al-Nāfakhasī	4	20
1892	al-Mushtūlī	4	4	1932	al-Manihī	4	5	1972	al-Nāfqānī	4	19
1893	al-Mushriqī	6	1	1933	al-Maninī	4	5	1973	al-Nāyitī	1	8
1894	al-Mashrūqī	7	1	1934	al-Munyi	4	3	1974	al-Nāyanjī	2	10
1895	al-Mashgharā'i	4	5	1935	al-Muwānī	4	20	1975	al-Nibājī	4	1
1896	al-Mushkānī	4	14	1936	al-Mūdawī	4	20	1976	al-Nibbarī	4	8
1897	al-Miṣrāthā'i	4	8	1937	al-Mūriyānī	4	9	1977	al-Nabaqī	7	1
1898	al-Miṣrī	1	4	1938	al-Mūsiyābādhi	4	14	1978	al-Najjārī	5	8
1899	al-Miṣṣīṣī	2	5	1939	al-Mawṣilī	2	7	1979	al-Nujānikathī	2	20
1900	al-Maṭāmīrī	4	8	1940	al-Mūqānī	2	13	1980	al-Najdī	1	1
1901	al-Muṭahharī	4	15	1941	al-Mawqifī	5	4	1981	al-Najrānī	7	1
1902	al-Maṭīrī	4	5	1942	al-Mūlqābādhi	5	19	1982	al-Najīramī	5	8
1903	al-Ma'danī	4	19	1943	al-Mawnī	4	14	1983	al-Naḥlī	4	20
1904	al-Ma'arri	2	5	1944	al-Mihrabānānī	4	14	1984	al-Niḥlī	4	5
1905	al-Ma'qirī	2	1	1945	al-Mihrabandaqshā'i	4	19	1985	al-Nakhānī	4	14
1906	al-Ma'marānī	4	19	1946	al-Mihrijānī*	2	19	1986	al-Nakhadhī*	2	19

A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
1987	al-Nakhshabī*	2	20	2027	al-Nūshjānī	2	10	2067	al-Wā'ili	4	18
1988	al-Nakhli	4	1	2028	al-Nawqānī	2	19	2068	al-Wuhāzī	4	1
1989	al-Narsī	6	8	2029	al-Nawqadī (1)	4	20	2069	al-Wakhshumālī	4	19
1990	al-Narshakhī	4	20	2030	al-Nawqadī (2)	4	20	2070	al-Wakhshī	2	20
1991	al-Narmaqī	4	15	2031	al-Nawqadī (3)	8	22	2071	al-Waddānī	7	1
1992	al-Narīzī	4	13	2032	al-Nawkadakī	4	20	2072	al-Wadhārī	4	20
1993	al-Nasā'ī*	2	19	2033	al-Nūkandī	4	20	2073	al-Wadhankābādhi	4	14
1994	al-Nasafī*	2	20	2034	al-Nawmāhuwī	4	19	2074	al-Widhlānī	4	14
1995	al-Nasawī*	2	19	2035	al-Nūndī (1)	5	19	2075	al-Warāzānī	4	20
1996	al-Nashkī	4	19	2036	al-Nūndī (2)	5	20	2076	al-Warāmīnī	4	15
1997	al-Nashawī	2	13	2037	al-Nawwī	4	22	2077	al-Wartanīsī	4	7
1998	al-Naşrābādhi (1)	5	19	2038	al-Nuhāwandī	2	14	2078	al-Warathānī (1)	4	10
1999	al-Naşrābādhi (2)	5	15	2039	al-Nahrubīnī	4	8	2079	al-Warathānī (2)	8	13
2000	al-Naşrī	5	8	2040	al-Nahrutīrī	4	9	2080	al-Warathīnī	4	20
2001	al-Naşībī	2	7	2041	al-Nahrdayrī*	4	8	2081	al-Wardānī	4	20
2002	al-Nuşayrī	5	8	2042	al-Nahrusābusī	4	8	2082	al-Wardhānī	4	20
2003	al-Naşanzī	2	14	2043	al-Nahrawānī	2	8	2083	al-Warzanānī	4	8
2004	al-Nu'mānī	2	8	2044	al-Nahūdhi	2	3	2084	al-Warsinānī	4	20
2005	al-Naghūbī	4	8	2045	al-Niyāzakī*	4	20	2085	al-Warasnīnī	5	20
2006	al-Niffarī	7	8	2046	al-Niyāziwī*	4	20	2086	al-Waraghjanī	4	20
2007	al-Nuqādī	4	20	2047	al-Nayrabī	4	5	2087	al-Waraghsarī	4	20
2008	al-Naqabūnī*	4	20	2048	al-Nīramānī	4	14	2088	al-Warqūdi	4	20
2009	al-Naqawī	4	1	2049	al-Nayrīzī	1	10	2089	al-Warkānī (1)	5	14
2010	al-Naqiyāyī	4	7	2050	al-Nīrī	4	8	2090	al-Warkānī (2)	4	14
2011	al-Nakabūnī*	4	20	2051	al-Naysābūrī	2	19	2091	al-Warkī	4	20
2012	al-Namadhābādhi	5	19	2052	al-Nīlī	2	8	2092	al-Waranjī	4	15
2013	al-Namadhiyānī	4	19	2053	al-Nīhī	2	18	2093	al-Warayī	4	22
2014	al-Namakabānī	4	19	2054	al-Wābkanī	4	20	2094	al-Wazāgharī	4	20
2015	al-Nawā'ī	4	20	2055	al-Wādī	2	1	2095	al-Wazdūlī	4	15
2016	al-Nawbandajānī	2	10	2056	al-Wādiyaynī	2	5	2096	al-Wazghajnī	4	20
2017	al-Nūbī	1	21	2057	al-Wādhārī	4	14	2097	al-Wazwīnī	4	20
2018	al-Nawjābādhi	4	20	2058	al-Wādhanānī	4	14	2098	al-Wasaskarī	4	15
2019	al-Nawkhasī	8	20	2059	al-Wāzdhi	4	20	2099	al-Wasījī	7	20
2020	al-Nūrdī	2	10	2060	al-Wāsiṭī (1)	2	8	2100	al-Waṣṣāfi	5	20
2021	al-Nūrī	2	20	2061	al-Wāsiṭī (2)	8	7	2101	al-Wanajī	4	20
2022	al-Nawzābādhi	4	20	2062	al-Wāsiṭī (3)	4	19	2102	al-Wanakī	4	15
2023	al-Nawsī (1)	4	19	2063	al-Wāsiṭī (4)	4	8	2103	al-Wanandūnī	4	20
2024	al-Nawsī (2)	4	19	2064	al-Wāsiṭī (5)	4	19	2104	al-Wanūfāghī	4	20
2025	al-Nawsī (3)	4	19	2065	al-Wāshjirdī	8	20	2105	al-Wanūfakhī	4	20
2026	al-Nūshārī	4	19	2066	al-Wāhkānī	4	19	2106	al-Wannī	4	22

A	B	C	D	A	B	C	D
2107	al-Wahbanī	4	15	2147	al-Yābisī (2)	7	5
2108	al-Wahrānī	2	3	2148	al-Yārkathī	4	20
2109	al-Waḥṭī	4	1	2149	al-Yāsiri	4	8
2110	al-Wallādī	4	14	2150	al-Yāfūnī	2	5
2111	al-Walāshjirdhī (1)	4	14	2151	al-Yāmūrī	4	7
2112	al-Walāshjirdhī (2)	7	19	2152	al-Yathribī*	2	1
2113	al-Wībawdī	4	20	2153	al-Yaḥṣubī	4	5
2114	al-Widhābādihī	5	14	2154	al-Yadhukhkathī	4	20
2115	al-Wīrī	4	14	2155	al-Yarmūkī	7	5
2116	al-Wimī	2	15	2156	al-Yazdī	2	10
2117	al-Hārūtī	4	8	2157	al-Yasīrkathī	4	20
2118	al-Hārūnī	4	8	2158	al-Yaghnawī	4	20
2119	al-Hibrāthānī	4	15	2159	al-Yaftalī	2	19
2120	al-Habartā'ī	4	15	2160	al-Yamābartī	5	14
2121	al-Hajarī	2	1	2161	al-Yamāmī	2	1
2122	al-Hujaymī	5	8	2162	al-Yamānī*	1	1
2123	al-Hadawī	1	1	2163	al-Yamanī*	1	1
2124	al-Hurmuzghandī	4	19	2164	al-Yanbu'ī	4	1
2125	al-Hurmuzfarahī	4	19	2165	al-Yawānī	4	14
2126	al-Harawī	2	19	2166	al-Yūkhasūnī	4	20
2127	al-Hazārasbī	3	20	2167	al-Yūdhwāwī*	4	20
2128	al-Hisinjānī	4	15	2168	al-Yūdhi*	4	20
2129	al-Hakkārī	2	7	2169	al-Yūghanakī	4	20
2130	al-Humānī	4	8	2170	al-Yūnārtī	4	14
2131	al-Hamadhānī	2	14	2171	al-Yahūdī	5	8
2132	al-Hinduwanī	5	19				
2133	al-Hindī	1	12				
2134	al-Hūrqānī	4	19				
2135	al-Hayānī	4	15				
2136	al-Hitī	2	7				
2137	al-Haysānī	4	14				
2138	al-Lādhiqī	2	5				
2139	al-Lārajānī	2	15				
2140	al-Lārizī	4	15				
2141	al-Lārī	6	22				
2142	al-Lāzi	4	19				
2143	al-Lākumālānī	4	19				
2144	al-Lāmusī	4	3				
2145	al-Lāmishī	4	20				
2146	al-Yābisī (1)	6	6				